

熊本県体育協会

第73回 国民体育大会

No.119

福井しあわせ元気国体2018

熊本県選手団入賞者成績 優勝報告会

▶九州ブロック大会

第73回
熊本県民体育祭特別大会

・平成29年度事業報告 ・平成30年度事業計画



スポーツくじ

toto

BIG

この会報誌は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施しています。



福井しあわせ元気国体2018

第73回 国民体育大会 織りなそう 力と技と美しさ



「織りなそう、力と技と美しさ」のスローガンのもと、福井県で開催された第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」は、平成30年9月29日(土)～10月9日(火)までの会期〔水泳・ハンドボール・クレール射撃は会期前の9月9日(日)～17日(月)、自転車競技は9月25日(火)～29日(土)実施〕で開催されました。

選手団結団式では、団長である甲斐 博氏(公益財団法人熊本県体育協会会長)から、選手団を代表して剣道競技 成年男子 西村英久選手(熊本県警察)に団旗が授与され、ウエイトリフティング競技 少年男子 水口雅基選手(熊本県立八代農業高等学校)が力強く宣誓しました。

熊本県からは、本部役員・監督・選手ら総勢454名の選手団を派遣し、34競技で熱戦を展開しました。

期間中は、決戦を繰り広げ、4競技で優勝をはじめ、66の入賞を果たし、天皇杯26位、皇后杯27位の成績を挙げることができました。





総合成績一覧表(成績順)

天皇杯		
順位	県名	得点
1位	福井	2896
2位	東京	2246
3位	大阪	1880
4位	埼玉	1825.5
5位	千葉	1708.5
6位	愛知	1687.5
7位	神奈川	1611
8位	福岡	1468
9位	北海道	1407.25
10位	兵庫	1312.5
11位	岡山	1288.5
12位	愛媛	1235
13位	長野	1233.5
14位	岐阜	1232.5
15位	京都	1156
16位	茨城	1120
17位	鹿児島	1041
18位	広島	1033.75
19位	静岡	1033.5
20位	三重	995.5
21位	大分	974.5
22位	富山	966.5
23位	石川	956
24位	岩手	939.5
25位	奈良	919
26位	熊本	915.5
27位	和歌山	912.5
28位	栃木	875.5
29位	香川	859.5
30位	宮城	859
31位	滋賀	854.5
32位	群馬	846
33位	佐賀	826.5
34位	山形	817.25
35位	山口	813
36位	山梨	803
37位	新潟	792.5
38位	秋田	787.5
39位	宮崎	780.5
40位	鳥取	751
41位	長崎	725
42位	青森	692.5
43位	沖縄	655.5
44位	福島	654
45位	徳島	607.5
46位	島根	533
47位	高知	506.75

皇后杯		
順位	県名	得点
1位	福井	1462.5
2位	東京	1280.5
3位	大阪	1046
4位	愛知	1007
5位	埼玉	957.5
6位	神奈川	884
7位	千葉	830
8位	福岡	815
9位	兵庫	814
10位	愛媛	763
11位	長野	731.5
12位	岡山	707.5
13位	静岡	698
14位	茨城	689.5
15位	北海道	666.25
16位	鹿児島	647
17位	岐阜	646
18位	広島	637.75
19位	京都	613
20位	三重	600
21位	群馬	591.5
22位	石川	581.5
23位	山形	575.25
24位	富山	558
25位	岩手	555.5
26位	栃木	538.5
27位	熊本	537.5
28位	香川	526
29位	大分	523.5
30位	奈良	520.5
31位	山口	504.5
32位	佐賀	504
33位	山梨	486.5
34位	長崎	485
35位	滋賀	471.5
36位	宮城	466
37位	和歌山	466
38位	鳥取	459.5
39位	秋田	450
40位	宮崎	439.5
41位	新潟	439
42位	沖縄	430
43位	青森	423
44位	徳島	415.5
45位	福島	412
46位	島根	388.5
47位	高知	328.75

第73回国民体育大会『福井しあわせ元気国体』

熊本県選手団入賞者一覧

入賞	競技	種別	種目	氏名(所属)	成績
1位	陸上競技	少年男子B	3,000m	鶴川 正也 (九州学院高等学校)	予選：1位 8分36秒01 決勝：8分23秒93
1位	バスケットボール	成年女子		選抜	1回戦：90-71山口 準々決勝：73-56石川 準決勝：80-73茨城決勝：71-55福岡
1位	ウエイトリフティング	少年男子	77kg級	水口 雅基 (八代農業高等学校)	スナッチ：1位 記録119
1位	ウエイトリフティング	少年男子	77kg級	水口 雅基 (八代農業高等学校)	クリーン&ジャーク：1位 記録152
1位	剣道	少年男子		選抜[福田・小川・重黒木・池内・櫻井]	1回戦：3-2茨城 2回戦 4-1和歌山 準決勝：3-2佐賀 決勝：3-2福岡
2位	陸上競技	少年男子A	400mH	米田 太陽 (九州学院高等学校)	予選：1位 52秒16 決勝：2位 52秒65
2位	陸上競技	少年男子A	5,000m	井川 龍人 (九州学院高等学校)	決勝：2位 14分4秒21
2位	ボクシング	成年男子	ライトフライ級	重岡 優大 (拓殖大学)	準々決勝：判定勝ち 岡山 準決勝：判定勝ち 東京 決勝：判定負け 福井
2位	レスリング	成年男子	フリー57kg	荒木 大貴 (専修大学)	1回戦：フォール勝ち 大阪 2回戦：1-2三重 準々決勝：0-3長崎 準決勝：2-1群馬 決勝：2-9鹿児島
2位	ラグビー	成年男子		選抜	予選プール：45-5山形 10-0千葉 49-7新潟 決勝T1回 戦：28-0東京 準決勝：21-5大阪 決勝：10-40福井
2位	剣道	成年女子		選抜 [緒方・渡邊・海津]	1回戦：2-0茨城 2回戦：2-0岐阜 準決勝：2-1京都 決勝：0-3福井
3位	陸上競技	少年男子A	100m	平野 翔大 (熊本国府高等学校)	予選：1位 10秒70 準決勝：1位10秒88 決勝：3位 10秒70
3位	自転車	少年男子	1kmタイム トライアル	松本秀之介 (九州学院高等学校)	決勝3位 1分5秒558(大会新)
3位	空手道	成年男子	個人組手 (重量級)	飯村吏毅哉 (有)網田牧場	1回戦：4-0徳島 2回戦：3-1茨城 3回戦：3-1佐賀 4回戦：5-1鹿児島 準決勝：2-4福井 3位決定戦：6-0岐阜
4位	陸上競技	成年男子	800m	瀬戸口大地 (山梨学院大学)	予選：3位 1分50秒59 決勝：1分48秒34
4位	水泳	少年女子B	100m平泳ぎ	田上 舞美 (ルーテル学院高等学校)	予選：1位 1分12秒12 決勝：4位 1分11秒59
4位	バレーボール	成年男子		選抜	1回戦：3-0北海道 準々決勝：3-1東京 準決勝：0-3大阪 3位決定戦：1-3大分
4位	バレーボール	少年男子		鎮西高等学校	2回戦：2-0山形 準々決勝：2-1山口 準決勝：0-3京都 3位決定戦：0-3長野
4位	ハンドボール	成年女子		私0ルレアドテバイス(株)	2回戦：29-19大阪 準々決勝：21-12福井 準決勝：17-19広島 3位決定戦22-26鹿児島
4位	自転車	成年男子	ケイリン	東矢 圭吾 (中央大学)	1回戦：1位 2回戦：1位 準決勝：3位 決勝：4位
4位	アーチェリー	少年男子		選抜 [戸田・杉山・坂田]	予選：7位 決勝トーナメント1回戦：5-4 栃木 準々決勝：5-3 京都 準決勝：1-5 千葉 3位決定戦：4-5 佐賀
4位	なぎなた	成年女子		選抜 [春山り・春山さ・佐藤]	1回戦：3-0鹿児島 2回戦：3-0栃木 3回戦：0-3兵庫 準々決勝3-0福井 準決勝：1-2奈良 3位決定：0-3島根
5位	陸上競技	成年女子	400m	新宅 麻未 (アットホーム(株))	予選：2位 55秒30 決勝：5位 55秒28
5位	ボクシング	成年男子	フライ級	永田 文晶 (中央大学)	1回戦：判定勝ち 静岡 準々決勝：判定負け 北海道
5位	ボクシング	成年男子	ライト ウェルター級	柴田 尊文 (拓殖大学)	2回戦：判定勝ち 和歌山 準々決勝：RSC1回負け 埼玉
5位	ボクシング	成年男子	ウェルター級	浦嶋 将之 (拓殖大学)	1回戦：判定勝ち 栃木 準々決勝：判定負け 鹿児島
5位	ボクシング	成年女子	フライ級	小村つばさ (自衛隊体育学校)	1回戦：2回RSC勝ち 青森 準々決勝：判定負け 埼玉
5位	ボクシング	少年男子	ピン級	入田 琴司 (開新高等学校)	1回戦：判定勝ち 愛媛 準々決勝：判定負け 岐阜
5位	ボクシング	少年男子	ライトフライ級	原田 真都 (九州学院高等学校)	1回戦：判定勝ち 青森 準々決勝：判定負け 東京
5位	ボクシング	少年男子	ライト級	竹見浩史郎 (東海大星翔高等学校)	2回戦：1回KO勝ち 東京 準々決勝：判定負け 大阪
5位	ハンドボール	少年男子		選抜	2回戦：36-20北海道 準々決勝：15-27福井
5位	レスリング	成年男子	フリー97kg	錦戸 祐也 (日本体育大学)	1回戦：途中棄権 奈良 2回戦：6-2香川 準々決勝：3-7神奈川
5位	レスリング	成年男子	フリー125kg	村上 佳児 (株式会社鮮ど市場)	1回戦：2-0愛知 準々決勝：0-6大分

入賞	競技	種別	種目	氏名(所属)	成績
5位	レスリング	少年男子	グレコ 51kg	中尾 蓮 (玉名工業高等学校)	1回戦：6-0大阪 準々決勝：Tフォール負け 三重
5位	レスリング	少年男子	フリー 92kg	丸山 賢太 (小川工業高等学校)	2回戦：フォール 広島 準々決勝：Tフォール負け 茨城
5位	レスリング	少年男子	グレコ 125kg	田中 悠輝 (玉名工業高等学校)	準々決勝：1-3 鹿児島
5位	卓球	成年女子		選抜 [安藤・松岡・西川]	1回戦リーグ：2-3東京 2-3石川 3-1奈良 リーグ戦2位
5位	相撲	少年男子		文徳 [橋本・津澤・草野・山本・花岡]	1回戦：5-0岩手 2回戦5-0長野 3回戦5-0長崎 決勝T 1回戦：4-1広島 準々決勝：2-3富山
5位	フェンシング	成年男子	フルーレ	選抜 [船本誠・船本宗・尾川]	1回戦グループ：2-1静岡 3-0宮城 2-1神奈川2回戦グループ2-1宮城 3-0長野 3回戦・カト：2-1東京 準々決勝1-2大分 5~8決2-0三重 5・6決2-0京都
5位	柔道	女子		選抜 [白石・白石・園田・酒井・岡村]	1回戦：5-0鳥取 2回戦：3-1京都 3回戦4-1茨城 準々決勝：0-1福岡
5位	バドミントン	成年女子		再春館製菓所 [峰・仲井・樋口]	1回戦2-1兵庫 準々決勝：1-2福井
5位	ライフル射撃	少年男子	BP40JM	佐藤 陸 (文徳高等学校)	予選：2位 556 決勝：5位 167.5
5位	カヌー	少年女子	スプリント K-1 (200)	山本真結子 (人吉高等学校)	予選：3位 51秒002 準決勝：2位 48秒909 決勝：5位 47秒741
5位	カヌー	少年女子	スプリント K-2 (200)	水俣高校 [朱・竹下]	予選：3位 49秒010 決勝：5位 46秒958
5位	カヌー	少年女子	スプリント K-2 (500)	選抜 [朱・竹下]	予選：4位2分25秒765 準決勝：1位 2分13秒412 決勝：5位 2分8秒043 5位
5位	空手道	成年男子	個人組手 (軽量級)	大田黒皓也 (東海大学)	2回戦：2-1京都 3回戦：反則勝ち長崎 4回戦：1-2兵庫
5位	空手道	少年男子	個人組手	田村 響 (芦北高等学校)	1回戦：8-0岩手 2回戦3-0宮崎 3回戦：5-2広島 4回戦：0-2静岡
5位	空手道	団体組手		大田黒・黒川・田村・飯村・吉安・福本	1回戦：3-1静岡 2回戦：3-1茨城 3回戦：3-1沖縄 4回戦0-3福井
6位	陸上競技	成年少年男子	400m リレー	選抜 [齋藤, 江藤, 平野, 小山]	予選：1位40秒34 準決勝：2位40秒01 決勝：40秒17
6位	水 泳	成年男子	400m 自由形	齊藤 凌 (コナミススポーツクラブ)	予選：3位 3分54秒48 決勝：6位 3分53秒91
6位	水 泳	少年女子B	100m バタフライ	長森 花楓 (九州学院高等学校)	予選：3位 1分1秒57 決勝：6位 1分2秒11
6位	水 泳	少年女子B	400m メドレーリレー	選抜 (田上, 八木田, 久保田, 長森)	予選3位 4分18秒19 決勝4分16秒93
6位	水 泳	少年女子B	400m フリーリレー	選抜 (田上, 八木田, 久保田, 長森)	予選：3位 3分53秒01 決勝：6位 3分52秒82
6位	アーチェリー	成年男子		選抜 [石井・上村・田口]	予選：6位 決勝トーナメント1回戦：2-6神奈川 ※1回戦の成績により6位
6位	ボウリング	少年女子	団体 (2人チーム)	選抜 [八木・甫立]	予選前半4位 (1,147点) 後半3位 (合計2,302点) 決勝：6位 (合計記録3312点)
7位	水 泳	少年男子B	50m 自由形	生田 悠斗 (秀岳館高等学校)	予選：3位 24秒20 決勝：7位24秒34
7位	水 泳	少年女子B	50m 自由形	久保田梨琉 (ルーテル学院高等学校)	予選：2位 26秒70 決勝：7位 26秒72
7位	水 泳	少年女子B	200m 個人メドレー	八木田絃音 (城北高等学校)	予選：1位 2分20秒05 決勝：7位 2分19秒78
7位	自転車	男子	チーム・スプリント	選抜 [伊藤・松本・東矢]	予選：7位 1分16秒463 最終成績：7位
7位	自転車	女子	ケイリン	西島 叶子 (鹿屋体育大学)	1回戦：1位 2回戦：1位 準決勝：4位 7~12決定戦：7位
7位	自転車	少年男子	ケイリン	伊藤 旭 (九州学院高等学校)	予選3位 敗者復活戦：1位 2回戦1位 準決勝：4位 7~12決定戦：7位
8位	水 泳	少年女子B	100m 自由形	久保田梨琉 (ルーテル学院高等学校)	予選：3位 57秒96 決勝：8位 58秒16
8位	ボート	成年男子	ダブルスカル	藤吉・日田 (法政大・日体大)	予選2位：3分39秒26 準決勝2位：3分25秒13 5~8位決定戦：8位
8位	ライフル射撃	少年男子	BRS 30 JM	山西 健人 (文徳高等学校)	決勝：8位 311.8
8位	ボウリング	成年女子	個人	今井 双葉 (熊本学園大学)	予選前半：12位 (626点) 後半 (625点) 決勝：8位合計1,817点
8位	ゴルフ	少年男子		秀岳館高等学校 [村上・青木・池田]	1日目：3位 最終成績：8位 合計記録448

優勝 報告会

第73回国民体育大会『福井しあわせ元気国体』優勝報告会

第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」で優勝した選手や監督が、平成30年10月23日(火)に蒲島郁夫知事に優勝の報告をしました。



剣道競技 少年男子



9月30日～10月2日
(福井県立武道場)

監督 米田 敏郎(九州学院高等学校(教))
選手 福田 敏樹(九州学院高等学校)
池内 暢斗(九州学院高等学校)
小川 大輝(九州学院高等学校)
櫻井 隆登(東海大学付属熊本星翔高等学校)
重黒木祐介(九州学院高等学校)

【優勝までの軌跡】

1回戦 対 茨城 3-2 勝利 準決勝 対 佐賀 3-2 勝利
2回戦 対 和歌山 4-1 勝利 決勝 対 福岡 3-2 勝利
* 熊本国体以来となる19年ぶりの優勝となった。九州学院高等学校4人と東海大学付属熊本星翔高等学校1人の混成チーム。接戦の連続の中、チームワークを発揮し、見事優勝を勝ち取った。

ウェイトリフティング競技 少年男子



10月4日～8日
(小浜市民体育館)

監督 坂田 理(熊本県立八代農業高等学校(教))
選手 水口 雅基(熊本県立八代農業高等学校)

【優勝までの軌跡】

少年男子77kg級スナッチ 1位 記録:119kg
少年男子77kg級クリーン&ジャーク 1位 記録:152kg
* 昨年の優勝に続き国体2連覇。昨年度の全国選抜、インターハイ、国体、今年度のインターハイでも優勝を飾っており、見事高校5冠を達成した。
* 水口雅基選手(熊本県立八代農業高等学校)は、日本オリンピック委員会と韓国オリンピック委員会の合同事業参加のため欠席。写真は、坂田 理監督(熊本県立八代農業高等学校(教))

バスケットボール競技 成年女子



10月1日～4日
(福井市体育館・福井市県営体育館)

監督 鹿毛美智子<㈱鶴屋百貨店> 選手 岩崎みなみ<東海大学>
選手 上野 綾菜<㈱鶴屋百貨店> 選手 中尾 小春<㈱鶴屋百貨店>
選手 西村かおり<㈱鶴屋百貨店> 選手 山下 裕衣<東海大学>
選手 松岡 和泉<㈱鶴屋百貨店> 選手 米村 知紗<㈱鶴屋百貨店>
選手 成松 祐里<㈱鶴屋百貨店> 選手 後藤 夏実<㈱鶴屋百貨店>
選手 野尻 絢那<㈱鶴屋百貨店> 選手 村木 花奈<㈱鶴屋百貨店>
選手 落合 千里<㈱鶴屋百貨店>

【優勝までの軌跡】

1回戦 対 山口県 90-71 勝利 準決勝 対 茨城県 80-73 勝利
準々決勝 対 石川県 73-56 勝利 決勝 対 福岡県 71-55 勝利
* 鶴屋百貨店・東海大学との混成チーム。決勝では、第2クォーターでリードされる展開から、後半の第3クォーターで再逆転、最終クォーターでも攻撃の手を緩めず、見事、19年ぶり2度目の優勝を飾った。

陸上競技 少年男子B



10月5日～9日
(福井県営陸上競技場)

監督 池田 祐一(熊本県立熊本北高等学校(教))
選手 鶴川 正也(九州学院高等学校)

【優勝までの軌跡】

少年男子B3,000m予選1組 1位 記録:8分36秒01
決勝 1位 記録:8分23秒93
* 2位以下に3秒以上の差をつけての優勝。現在、高校1年生であり、今後の活躍、更なる飛躍が期待される。
* 鶴川正也選手(九州学院高等学校)は、大会前(高校駅伝:10月27日)のため、欠席。写真は、池田 祐一監督(熊本県立熊本北高等学校(教))

平成30年度国民体育大会

第38回 九州ブロック大会 鹿児島大会

第73回国民体育大会の九州地区予選となる「平成30年度国民体育大会第38回九州ブロック大会夏季大会及び秋季大会」が、鹿児島県を中心に開催されました。8月17日(金)の総合開会式では、九州各県から約200名の監督・選手が参加し、卓球競技の西竜輝(慶誠院高等学校)選手が旗手をしました。

夏季大会・秋季大会では、全32競技に監督・選手717名が参加し、21競技が本大会の出場権を獲得しました。

代表権獲得一覧表

夏季大会

競技名	種別・種目	
ボート	成年男子	舵手付きフォア
		シングルスカル
	少年男子	舵手付きクォドルプル
	少年女子	舵手付きクォドルプル
馬術	成年男子	
	成年女子	
	少年	個人
カヌー	成年男子	スラロームカヤック シングル
		カヤックシングル
	少年男子	カヤックシングル
		カナディアンシングル
	少年女子	カヤックシングル
		カヤックペア
ボウリング	成年男子	
	成年女子	
	少年女子	
ゴルフ	少年男子	

秋季大会

競技名	種別・種目	
サッカー	少年男子	
ボクシング	成年男子	
	成年女子	
	少年男子	
バレーボール	成年男子	6人制
	少年男子	6人制
体操	少年女子	競技
バスケットボール	成年女子	
ハンドボール	成年女子	
	少年男子	
ソフトテニス	成年男子	
	成年女子	
	少年男子	
卓球	成年女子	
バドミントン	成年女子	
	少年女子	
弓道	成年女子	
ライフル射撃	成年男子	50mP60M
		10mS60M
	少年男子	BRS60JM
		BP60JM
少年女子	10mS40JW	
	BRS40JW	
剣道	成年女子	
	少年男子	
ラグビーフットボール	成年男子	
アーチェリー	成年男子	
	少年男子	
クレー射撃	成年	スキート
なぎなた	少年女子	



第73回

～熊本復興 スポーツで輝く未来の創造～

熊本県民体育祭特別大会

9月8日～23日に、熊本市・八代市・天草市・山鹿市・菊池市・阿蘇市・大津町・菊陽町・嘉島町を会場に、日程と会場を分散し、第73回熊本県民体育祭を開催しました。

今年度は、平成28年度熊本地震の影響により、地震発生当時は本体育祭の開催も危ぶまれましたが、本体育祭の歴史と価値を引き継ぐため、各競技の県競技団体をはじめ、開催地市町村の御協力のもと、特別大会として実施しました。





第73回熊本県民体育祭成績

◆男女総合

- 第1位 熊本市 (1379.5点)
- 第2位 八代市 (1116.5点)
- 第3位 球磨郡 (1083.0点)

◆女子総合

- 第1位 熊本市 (440.0点)
- 第2位 球磨郡 (368.0点)
- 第3位 八代市 (341.0点)

◆総合躍進

- 第1位 球磨郡 (1.4907点)
- 第2位 水俣市 (1.4594点)
- 第3位 熊本市 (1.4273点)

誰もが世界一になれるわけでもない
 誰もが日本代表になれるわけでもない
 それでも人はスポーツをする
 昨日の自分に追い越されないために
 明日の自分を追い越すために
 スポーツに鍛えられた人生は
 勝っても負けても きっと負けない

スポーツは、自分を超越するためにある。

スポーツくじ



スポーツくじ (toto・BIG) の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

www.toto-dream.com www.toto-growing.com

① 19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁止されています。払戻金も受け取れません。運営・販売: 独立行政法人日本スポーツ振興センター

平成29年度事業報告

(I) 総務常任委員会

< 総務常任委員会 >

1 会議関係 (日本体育協会)

(1) 評議員会

① 定時

- 平成28年度事業報告及び決算・監査報告について
- 評議員並びに理事及び監事の選任について
- 熊本県民体育祭の参加料について

② 臨時

- 平成29年度事業報告及び決算・監査報告について
- 熊本県民体育祭開催基準要項について
- 第73回熊本県民体育祭特別大会実施要項について
- 評議員・理事の選任について

(2) 理事会

① 第1回

- 平成28年度事業報告 (事業の執行の状況報告) 及び決算・監査報告について
- 評議員並びに理事及び監事の選任について
- 顧問及び委員の委嘱について
- 平成29年度熊本県民体育祭表彰について
- 国民体育大会及び国民体育大会九州ブロック大会の本部役員編成について
- 熊本県民体育祭の参加料について
- 評議員会の実施について

② 第2回

- 平成28年度事業報告 (事業の執行の状況報告) 及び決算・監査報告について
- 臨時評議員会の開催について
- スポーツ振興及び助成事業の申請について
- 熊本県民体育祭開催基準要項について (上半期事業報告)
- 事業の執行の状況報告について (上半期事業報告)

③ 第3回

- 平成29年度事業計画及び予算について
- 第73回熊本県民体育祭特別大会実施要項について
- 平成29年度第75回熊本県民体育祭 (玉名市・玉名郡・荒尾市) の開催について
- 評議員・理事の選任について

④ 役員会

(3) 役員会

① 第1回

- 平成28年度事業報告 (事業の執行の状況報告) 及び決算・監査報告について
- 臨時評議員会の開催について
- スポーツ振興及び助成事業の申請について
- 熊本県民体育祭開催基準要項について (上半期事業報告)
- 事業の執行の状況報告について (上半期事業報告)

② 第2回

- 平成28年度事業報告 (事業の執行の状況報告) 及び決算・監査報告について
- 臨時評議員会の開催について
- スポーツ振興及び助成事業の申請について
- 熊本県民体育祭開催基準要項について (上半期事業報告)
- 事業の執行の状況報告について (上半期事業報告)

③ 第3回

- 平成29年度事業計画及び予算について
- 第73回熊本県民体育祭特別大会実施要項について
- 平成29年度第75回熊本県民体育祭 (玉名市・玉名郡・荒尾市) の開催について
- 評議員・理事の選任について

④ 第4回

- 平成28年度事業報告 (事業の執行の状況報告) 及び決算・監査報告について
- 臨時評議員会の開催について
- スポーツ振興及び助成事業の申請について
- 熊本県民体育祭開催基準要項について (上半期事業報告)
- 事業の執行の状況報告について (上半期事業報告)

⑤ 第5回

- 平成29年度事業計画及び予算について
- 第73回熊本県民体育祭特別大会実施要項について
- 平成29年度第75回熊本県民体育祭 (玉名市・玉名郡・荒尾市) の開催について
- 評議員・理事の選任について

⑥ 第6回

- 平成28年度事業報告 (事業の執行の状況報告) 及び決算・監査報告について
- 臨時評議員会の開催について
- スポーツ振興及び助成事業の申請について
- 熊本県民体育祭開催基準要項について (上半期事業報告)
- 事業の執行の状況報告について (上半期事業報告)

⑦ 第7回

- 平成29年度事業計画及び予算について
- 第73回熊本県民体育祭特別大会実施要項について
- 平成29年度第75回熊本県民体育祭 (玉名市・玉名郡・荒尾市) の開催について
- 評議員・理事の選任について

⑧ 第8回

- 平成28年度事業報告 (事業の執行の状況報告) 及び決算・監査報告について
- 臨時評議員会の開催について
- スポーツ振興及び助成事業の申請について
- 熊本県民体育祭開催基準要項について (上半期事業報告)
- 事業の執行の状況報告について (上半期事業報告)

⑨ 第9回

- 平成29年度事業計画及び予算について
- 第73回熊本県民体育祭特別大会実施要項について
- 平成29年度第75回熊本県民体育祭 (玉名市・玉名郡・荒尾市) の開催について
- 評議員・理事の選任について

⑩ 第10回

- 平成28年度事業報告 (事業の執行の状況報告) 及び決算・監査報告について
- 臨時評議員会の開催について
- スポーツ振興及び助成事業の申請について
- 熊本県民体育祭開催基準要項について (上半期事業報告)
- 事業の執行の状況報告について (上半期事業報告)

⑪ 第11回

- 平成29年度事業計画及び予算について
- 第73回熊本県民体育祭特別大会実施要項について
- 平成29年度第75回熊本県民体育祭 (玉名市・玉名郡・荒尾市) の開催について
- 評議員・理事の選任について

- 平成29年度国民体育大会第37回九州ブロック大会の反省について
- 平成30年度国民体育大会第38回九州ブロック大会総則・日程等について
- 平成31年度国民体育大会第39回九州ブロック大会について
- 日本体育協会理事會報告について

5 会議関係 (その他)

(1) 大学スポーツ (日本版NCAA) シンポジウム

- 講演「大学スポーツイノベーション」若出雅之氏 (帝京大学ラグビー部監督)
- パネルディスカッション「大学スポーツを推進する新時代」

(2) スポーツ振興事業助成 (toto) 説明会 (11月23日)

- 福岡県・事務局1人
- 平成30年度の助成内容及び事業概要の説明
- 助成金の適正使用に関する注意事項

6 事業関係

(1) 加盟団体長・理事長会 (11月13日: ホテル日航熊本/ 本会役員・加盟団体等131人出席)

- 講演「夢は人を強くする」
- 森下 広一氏 (トヨタ自動車九州陸上部監督・バルセロナオリンピック委員)

(2) 国際・全国スポーツ大会優勝祝賀会 (11月13日: ホテル日航熊本/ 249人出席)

- 平成29年に実施された全国大会等で優勝した個人・団体 (優勝者数/22競技: 延べ190人)

(3) 広報活動

- ① 会報誌発行: 年2回 (12月・3月) 各2000部発行
- ② ホームページ: 年4回 (6月・9月・12月・3月) 更新
- * お知らせ欄は随時更新

(4) 県体協親善ゴルフ大会 (11月28日: くまもと城南カントリークラブ)

- 県体協役員、協賛・加盟団体から34人参加

(5) 会長杯ゴルフ大会 (2月10日: あつまるレークカントリークラブ)

- 県体協役員、協賛・加盟団体から42人参加

< 財務特別委員会 >

1 会議関係

(1) 財務特別委員会

- ① 第1回 (7月21日: ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ/ 委員出席37人)
- ・ 財務特別委員会委員について
- ・ 免税資金の目標金額及び活動計画について
- ・ 寄附金に係る充当事業並びに取支予算について
- ・ 免税資金・100円募金ポスターについて
- ・ 免税資金趣意書について

② 第2回

- (11月27日: ホテル日航熊本/ 委員出席42人)
- ・ 第2回理事会に引き続き開催
- ・ 免税資金及び100円募金の実績経過報告について
- ・ 免税資金の目標金額及び活動計画について
- ・ 上半期事業報告について
- ・ Sports for All 推進費付自販機設置事業について

(2) 企画会

- (6月16日: 熊本ホテルキャッスル/ 出席10人)
- ・ 免税資金の目標金額及び活動計画について
- ・ 寄附金に係る充当事業並びに取支予算について
- ・ 免税資金趣意書について
- ・ 免税資金・100円募金ポスター及びリーフレットの選定について

2 事業関係

(1) 企業・団体等訪問 (150か所)

- (2) 100円募金活動
- ① 県民スポーツの日 (10月9日: 県民総合運動公園他/ 募金額: 5,020円)
- ② 街頭募金活動 (11月13日: 熊本市街/ 募金額: 3,599円)
- ③ 優勝祝賀会 (11月13日: ホテル日航熊本/ 募金額: 46,101円)
- ④ 各加盟団体での取り組み (募金額: 57加盟団体/ 3,589,808円)

(3) 周知ポスターの作成

- ① 免税資金ポスター: 300部作成後、各協賛団体等へ配付
- ② 100円募金ポスター: 200部作成後、加盟団体等へ配付

3 募金実績

- (1) 免税資金: 23,710,000円 (264件)
- (2) 100円募金: 4,392,026円 (加盟団体 3,589,808円・事務局 802,218円)

(II) 地域スポーツ常任委員会

1 会議関係

(1) 常任委員会

- ① 第1回 (4月27日: 水前寺共済会館/ 委員4人出席)
- ・ 平成28年度事業報告、決算報告
- ・ スポーツ基本計画
- ・ 第73回熊本県民体育祭特別大会について

- ② 第2回 (11月1日: 県民総合運動公園陸上競技場内/ 委員3人出席)
- ・ 熊本県民体育祭特別大会について
- ・ 熊本県民体育祭開催基準要項について
- ・ 今後の熊本県民体育祭の意見要望について
- ・ 熊本県民体育祭特別大会について

- ③ 第3回 (2月13日: ホテル日航熊本/ 委員2名出席)
- ・ 平成30年度事業計画 (案)・予算 (案) について
- ・ 熊本県民体育祭特別大会について
- ・ 熊本県民体育祭 (玉名市・玉名郡・荒尾市) 大会について

- ④ 第4回 (11月1日: 県民総合運動公園陸上競技場内/ 委員49人出席)
- ・ 第2回地域スポーツ常任委員会と合同会
- ・ スポーツ指導者養成について
- ・ 熊本県民体育祭の参加料について
- ・ 熊本県民体育祭人吉球磨大会について
- ・ 熊本県民体育祭特別大会について

- ⑤ 第5回 (11月1日: 県民総合運動公園陸上競技場内/ 委員49人出席)
- ・ 第2回地域スポーツ常任委員会と合同会
- ・ スポーツ指導者養成について
- ・ 熊本県民体育祭人吉球磨大会について
- ・ 熊本県民体育祭特別大会について
- ・ 今後の熊本県民体育祭の意見要望について

< 県民スポーツ専門委員会 >

1 会議関係 (日本体育協会)

(1) 専門委員会

- ① 第1回 (7月5日: 県民総合運動公園陸上競技場会議室/ 委員46人出席)
- ・ スポーツ指導者養成について
- ・ 熊本県民体育祭の参加料について
- ・ 熊本県民体育祭人吉球磨大会について
- ・ 熊本県民体育祭特別大会について

- ② 第2回 (11月1日: 県民総合運動公園陸上競技場内/ 委員49人出席)
- ・ 第2回地域スポーツ常任委員会と合同会
- ・ スポーツ指導者養成について
- ・ 熊本県民体育祭人吉球磨大会について
- ・ 熊本県民体育祭特別大会について
- ・ 今後の熊本県民体育祭の意見要望について

- ・ 熊本県民体育祭特別大会について

2 会議関係 (日本体育協会)

(1) 都道府県事務担当者会

- (4月13日~14日: 東京都/ 事務局1人出席)
- ・ 平成29年度事業概要及び各種手続き説明
- ・ 公認スポーツ指導者制度の改定の方向性について

- (2) 全国スポーツ指導者連絡会議 (12月9日: 東京都/ 代表委員 (指導者協議会会長) 1名出席)
- ・ 日本体育協会からの伝達事項及び指導者養成事業に関する協議

3 会議関係 (熊本県民体育祭)

- (1) 第72回熊本県民体育祭人吉球磨大会
- ① 第1回都道府県代表者会 (8月8日: 県庁地下大会議室/ 20都府体協・24正式競技団体参加)
- ・ 各競技抽選会
- ・ 都府別参加人員・参加競技、競技配点の確認

- ② 第2回都道府県代表者会 (8月31日: 県立総合体育館会議室/ 20都府体協・24正式競技団体参加)
- ・ 選手変更について

- ③ 人吉球磨大会実行委員会第2回総会 (4月14日: 人吉市東西コミュニティセンター/ 副会長・担当出席)
- ④ 人吉球磨大会実行委員会第3回総会 (11月27日: 錦町役場/ 副会長、担当出席)

- ⑤ 三者合同会 (6月5日: 実行委員会事務局/ 本会事務局3名出席)
- ⑥ 総合開会式リハーサル (8月23日: 人吉スポーツパレス/ 本会事務局3名出席)

(2) 第73回熊本県民体育祭特別大会

- ① 第1回準備委員会 (5月25日: ホテル熊本テルサ/ 委員13名出席)
- ・ 大会日程・会場及び予算について
- ・ 大会冠称・スローガンについて

- ② 第2回準備委員会 (2月21日: 水前寺共済会館/ 委員12名出席)
- ・ 特別大会役員の編成について
- ・ 実行委員会規則・事務局規定、実行委員会構成について
- ・ 大会予算について

- ③ 宿泊業務委託業者説明会 (11月20日: 県民総合運動公園陸上競技場内/ 5業者参加)
- ④ 宿泊業務委託業者選定委員会 (12月11日: 県民総合運動公園陸上競技場内/ 委員5人出席)
- ⑤ 実施競技団体ヒアリング (12月11日~22日: 県民総合運動公園陸上競技場内/ 正式競技24競技団体)

4 事業関係

(1) 第72回熊本県民体育祭人吉球磨大会

- ・ 期日: 平成29年9月16日 (土)
- (※当初予定17日は台風接近により中止)
- ・ 会場: 人吉市・錦町・あさぎり町・多良木町・湯前町・水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村
- ・ 参加人員: 加盟地域体育協会の監督選手・役員 6964人 (公開競技を除く)

- ・ 総合成績: 男女総合 1位 熊本市 2位 八代市 3位 菊池郡市
- ・ 女子総合 1位 熊本市 2位 玉名市 3位 八代市
- ・ 総合審判員 1位 下益城郡 2位 葦北郡 3位 人吉市
- ・ 入場行進準備団 天草市、葦北郡、人吉市
- ・ 競技別成績 (採点表参照)

- ・ 陸上競技 中止 (雨天に伴うグラウンド状況による)
- ・ 水泳 男子 = 熊本市 女子 = 熊本市
- ・ 軟式野球 八代市、荒尾市、下益城郡、上益城郡、天草市、熊本市、阿蘇郡市、葦北郡
- ・ ソフトボール 中止 (雨天に伴うグラウンド状況による)
- ・ ソフトテニス 宇城市
- ・ 卓球 菊池郡市、八代市
- ・ バドミントン 男子 = 八代市 女子 = 熊本市
- ・ バレーボール 男子 = 八代市、玉名市、葦北郡、天草市 女子 = 玉名市、菊池郡市、八代市、熊本市
- ・ バスケットボール 男子 = 熊本市、玉名市、上益城郡、荒尾市 女子 = 宇城市、熊本市、天草市、天草市、熊本市
- ・ ハンドボール 男子 = 下益城郡、宇城市、熊本市、玉名市 女子 = 熊本市、天草市
- ・ サッカー 葦北郡、八代市、玉名郡、宇土市
- ・ 柔道 中止 (17日実施予定だったため)
- ・ 剣道 中止 (17日実施予定だったため)
- ・ 弓道 宇城市
- ・ 相撲 中止 (17日実施予定だったため)
- ・ 銃剣道 中止 (17日実施予定だったため)
- ・ 空手道 菊池郡市
- ・ アーチェリー 熊本市
- ・ クレー射撃 人吉市
- ・ 馬術 菊池郡市
- ・ テニス 熊本市
- ・ ゲートボール 男子 = 八代市 女子 = 上益城郡
- ・ ボウリング 人吉市
- ・ グラウンドゴルフ 男子 = 宇土市 女子 = 山鹿市

- ・ 公開競技: カヌー (中止)、ラグビーフットボール (中止)、ウエイトリフティング (中止)、ボクシング・登山 (山岳) (中止)、セーリング・ゴルフ・新体操 (体操)・日本拳法 (中止) <9競技>

- (2) 日本スポーツマスターズ2017 (9月15日~19日/ 兵庫県) (会期前開催 9月9日~10日: 水泳/ 9月13日~15日: ゴルフ)
- ・ 主催: 日本体育協会、兵庫県、兵庫県体育協会
- ・ 実施競技: 水泳、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、自転車競技、ソフトテニス、軟式野球、ソフトボール、バドミントン、空手道、ボウリング、ゴルフ (計13競技)

- (3) 熊本県スポーツ指導者研修会 (6月24日: グランメッセ熊本コンベンションホール/ 132人参加)
- ・ 講演 I 「プレーヤーを育むコーチングスタイル」
- ・ 講師: 相馬 浩隆 氏 (公益財団法人日本オリンピック委員会 国際人養成アカデミーディレクター)
- ・ 講演 II 「スポーツ障害と予防のメカニズム」
- ・ 講師: 平崎 和雄 氏 (九州看護福祉大学 看護福祉学部 鍼灸スポーツ学科 准教授)

- (4) スポーツ指導者ライセンスセミナー (7月6日・7日・13日: 県民総合運動公園内/ 15人参加)
- ・ 全国同時開催 (日本体育協会主催事業/ PC端末を活用したライブ講義)
- ・ 講義 I 「はじめてのコーチング、リーダーシップ、コミュニケーションスキル」
- ・ 講師: 阿部 雅行 氏 (株式会社ボディチューン)

- ・講義2「アンチドーピング」
講師：打谷 桂子 氏（公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構）
- ・講義3「スポーツ栄養」
講師：鈴木 志保子 氏（神奈川県立保健福祉大学）
- (5) 公認スポーツ指導者全国研修会（12月9日：東京都／代表委員1名、本会事務局1名出席）
・公認スポーツ指導者等表彰事業表彰式
・特別講演「スポーツ指導に役立つ『哲学的思考』」
講師：古野 一徳 氏（熊本大学 教育学部 准教授）
・講演「第2期スポーツ基本計画と公認スポーツ指導者への期待」
講師：南野 圭史 氏（スポーツ庁 参事官付企画官）
・ワークショップ「これからの社会をリードするスポーツ指導者へ」
講師：伊藤 雅充 氏（日本体育大学 教育学部体育学科 教授）
- (6) スポーツリーダー養成講座（NHK学園の通信講座）
・NHK学園の通信講座：年4回開講（4季随時受付）
・関係団体（競技団体、市町村体育協会、総合型地域スポーツクラブ）に周知
- (7) 指導員養成講習会
・共通科目Ⅰ：NHK通信講座による
・専門科目：日体協委託事業：実施希望なし
独自開催事業：空手道（9月30日～12月17日（5日間）／26名受講）
バレーボール（9月2日～10日（4日間）／56名受講）
バドミントン（12月9日～2月17日（5日間）／10名受講）
- (8) 上級指導員養成講習会
・共通科目：日体協委託事業：熊本県体育協会（12月2日～3日／25名受講）
・専門科目：日体協委託事業：ソフトボール（11月18日～26日（3日間）／13名受講）
独自開催事業：卓球（9月30日～10月1日（2日間）／5名受講）
- (9) 地域スポーツ普及事業
・助成対象団体：本会加盟の地域体育協会
・助成額：2,700,000円
・事業実施内容（下記参照）

体協名	実施事業名
熊本市	生涯スポーツ振興事業(加盟団体の充実強化等助成金)
八代市	熊本県民体育祭選抜強化練習
人吉市	スポーツ教室事業
荒尾市	熊本県民体育祭選抜強化事業(強化組織整備費)
水俣市	ニュースポーツ交流大会
玉名市	県民体育祭に伴う各種団体組織整備強化
宇土市	国体開催記念ジュニアヨット教室、市体育協会主催各種陸上大会
上天草市	市民体育祭
宇城市	加盟団体等強化練習、選手強化費
天草市	卓球・バドミントン・バレーボール・ハンドボール教室
山鹿市	熊本県民体育祭予選会
玉名郡	組織整備費
菊池郡	熊本県民体育祭選手強化事業
阿蘇郡	阿蘇郡市民体育祭
上益城郡	上益城郡陸上競技強化合宿事業
下益城郡	ソフトテニス、グラウンドゴルフ、バドミントン、テニス講習会
八代郡	幼児体育支援事業
葦北郡	県民体育祭選手強化事業
葦原郡	郡民体育祭
天草郡	県民体育祭選手強化事業

- (10) スポーツ教室開設事業
・助成対象団体及び助成額：3団体へ各5万円助成
・事業実施内容（下記参照）

教室名	期日	実施団体	参加者
ジュニアバレーボール教室	7月23日	帯山スポーツクラブ	107名
高森町柔道教室	11月25日	高森町体育協会	108名
ソフトテニス教室	11月11日	上天草市体育協会	26名

- (11) 熊本県スポーツ指導者協議会活動推進事業
・助成対象団体：熊本県スポーツ指導者協議会
・助成額：230,000円（団体からの申請額による）
- (12) 加盟団体組織強化費
①国体外競技強化・普及事業
・国体外競技8競技団体による助成金交付／600,000円
・事業実施内容（下記参照）

競技団体名	実施事業名
グラウンドゴルフ	国民体育大会公開競技参加に係る経費補助
ゲートボール	技能検定調教の開催
少林寺拳法	2017年熊本県大会の開催
ダンススポーツ	技術アップ講習会の開催
武術太極拳	全日本武術太極拳選手権大会参加に係る経費補助
テコンドー	熊本県テコンドー選手権大会の開催
日本拳法	日本拳法熊本大会の開催
バウンドテニス	熊本県バウンドテニス親善交流大会の開催

- ②免状募金等還元事業
・免状募金：1000円募金の協力団体への還元金：
4競技団体／3,222,778円
3学校体育団体／673,884円
11地域体育協会／265,646円
- ③高等学校野球・軟式野球の全国大会出場に係る激励金
・第9回全国高校野球選手権大会 秀岳館高等学校
・第62回全国高校軟式野球選手権大会 文徳高等学校

5 表彰関係

- (1) 熊本県体育協会表彰事業（9月16日：人吉スポーツバレー／県民体育祭開会式時に表彰式実施）
・スポーツ功労者22人、スポーツ優良団体8団体
- (2) 日本体育協会公認スポーツ指導者等表彰事業
・本県受賞者：深見 隆吉 氏（熊本県ソフトボール協会推薦／コーチ）
赤星 隆一郎 氏（熊本県医師会推薦／スポーツドクター）
・表彰式は、12月9日全国スポーツ指導者研修会で実施。
- (3) 2017年度ミス/スポーツメントール賞
・本県受賞者なし

6 日本体育協会公認スポーツ指導者登録状況（熊本県、10月末日現在 2570人）

- (1) 競技別指導者資格（指導員・コーチ等）／2299人

- (2) フィットネス資格（プログラマー・フィットネストレーナー等）／97人
- (3) メディカル・コンディショニング資格（アスレティックトレーナー・スポーツドクター等）／115人
- (4) マネジメント資格（アシスタントマネージャー・クラブマネジャー等）／159人

＜総合型地域スポーツクラブ専門委員会＞

1 会議関係（県体育協会）

- (1) 専門委員会
①第1回（6月6日：水前寺共済会館グリーシア／委員8人出席）
・県内クラブの活動状況について
・第2期スポーツ基本計画について
・意見交換 総合型地域スポーツクラブの質的充実に向けた取組について
総合型地域スポーツクラブの登録制度の創設について
持続可能な総合型クラブの推進に向けた取組の指針と評価指標について
②第2回（12月13日：ホテル熊本テルパ／委員6人出席）
・県内総合型地域スポーツクラブの状況について
・総合型地域スポーツクラブの登録、認証制度について
・総合型地域スポーツクラブ育成プランについて
・平成30年度総合型地域スポーツクラブ専門委員会事業計画、予算について
・意見交換 i) 今後の総合型地域スポーツクラブへの支援について
ii) 小学校運動部活動の社会体育移行について
iii) 総合型地域スポーツクラブの課題について

(2) 創設支援クラブ担当者会議

- ①第1回（6月14日：県民総合運動公園陸上競技場／創設支援クラブ1団体参加）
・創設支援クラブの現状及び今後の計画について確認
・創設支援事業の概要説明
②第2回（8月10日：県民総合運動公園陸上競技場／創設支援クラブ1団体参加）
・中間報告書の作成について
・事業実績、今後の事業計画、助成金の執行状況について
③第3回（12月13日：県民総合運動公園陸上競技場／創設支援クラブ1団体参加）
・事業実績、今後の事業計画、助成金の執行状況について
・実績報告書の作成について

2 会議関係（日本体育協会）

- (1) 第11回全国スポーツクラブ会議（5月20～21日：南関町「ホテルセキヤ」／事務局3人出席）
・パネルディスカッション「2020年・夢のステージに向けた地域スポーツの可能性」
「輝け！子どもの体力向上」
・実践報告「志をつなぐ～東日本大震災・熊本地震からの一歩」
・研究発表「地域は元気づくり・世代を超える健康増進」
- (2) クラブアドバイザーミーティング（5月25日～26日：東京都／事務局2人出席）
・日本体育協会・日本スポーツ振興センターから各種説明
・持続可能な総合型クラブの推進に向けた評価指標の活用について
・講演「相手の課題を的確に捉え、解決策を考えるためのスキル」
・説明「第2期スポーツ基本計画」、「総合型地域スポーツクラブの登録制度の検討状況」
・グループワーク「第2期スポーツ基本計画について」

(3) スタートアップ会議

- (5月27日：東京都／事務局1人出席)
・創設、自立支援事業に関する説明
- (4)九州ブロッククラブネットワークアクション2017 在沖編
①実行委員会
（7月7日：沖縄県体育協会／事務局2人出席）
・九州ブロッククラブネットワークアクション2017に係る打ち合わせ会議
②九州ブロッククラブネットワークアクション2017（11月11日～12日：沖縄県／事務局2人出席）
・情報提供／事例発表等…地域スポーツクラブと障がい者スポーツ団体の連携
・個人ワーク（小グループ）…地域課題の解決、発展に向けた事業企画
・日本体育協会からの情報提供

(5) SC全国ネットワーク総会（2月26日：国立オリンピック記念青少年総合センター／事務局1人出席）

- ・平成30年度日本体育協会総合型地域スポーツクラブ育成計画（案）
・SC全国ネットワークの取組について（平成29年度報告及び平成30年度計画について）
・総合型地域スポーツクラブに関する各種動向について
・日本体育協会としてのクラブ登録制度の検討状況及びスポーツ推進策2018の策定
・総合型地域スポーツクラブ育成プラン2018中間まとめ

3 会議関係（その他）

- (1) 八代エリクラブマネージャー会議
（4月15日：太田郷公民館／事務局1人出席）
・利水工業（県営八代運動公園指定管理者）からの提案についての協議
- (2) 宇城市クラブ会議
①第1回（4月24日：宇城市役所／事務局1人出席）
・小学校運動部活動の社会体育移行に係る市内3クラブの対応について
②第2回（10月5日：宇城市不知火温水プール／事務局1人出席）
・小学校運動部活動の社会体育移行に係る市内3クラブの対応について
③第3回（11月16日：宇城市不知火中央公民館／事務局1人出席）
・小学校運動部活動社会体育移行推進委員会状況について
・小学校運動部活動の社会体育移行に係る市内3クラブの対応について

(3) 倉岳小学校PTA研修会

- （7月14日：倉岳小学校／事務局1人出席）
・小学校運動部活動の社会体育移行の現状と受け皿づくりについて

(4) 上下益城総合型地域スポーツクラブ会議

- ①第1回（8月30日：御船町カルチャーセンター／事務局1人出席）
・各クラブ課題及び小学校運動部活動の社会体育移行について
②第2回（10月28日：御船町役場分庁舎／事務局1人出席）
・各クラブ課題及び小学校運動部活動の社会体育移行について

- ③第3回（3月24日：御船町カルチャーセンター／事務局1人出席）
・小学校運動部活動の社会体育移行の進捗状況
・上下益城クラブ交流会について

(5) 龍田小・龍田西小合同研修会

- （9月5日：龍田小学校／事務局2人出席）
・小学校運動部活動の社会体育移行の受け皿づくりについて

(6) 天草市体育協会会員研修会

- （2月22日：天草市民センター／事務局2人出席）
・小学校運動部活動の社会体育移行と地域における受け皿づくり（スポーツ少年団等）

(7) 錦町小学校運動部活動社会体育移行検討委員会

- （2月28日：錦町役場／事務局2人出席）
・小学校運動部活動の社会体育移行と地域における受け皿づくり（スポーツ少年団等）

(8) 益城町小学校社会体育スポーツ団体指導者研修会

- （3月6日：保健福祉センター／事務局2人出席）
・小学校運動部活動の社会体育移行とその環境づくり

4 ヒアリング関係

- (1) 創設支援クラブ
①玉名市総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会／計12回
・第1回（4月19日） 第2回（5月17日）
・第3回（6月14日） 第4回（7月12日）
・第5回（9月6日） 第6回（10月3日）
・第7回（11月8日） 第8回（12月7日）
・第9回（1月11日） 第10回（1月24日）
・第11回（2月21日） 第12回（3月15日）
*会場：玉名市総合体育館・玉名市文化センター／各準備委員会事務局1～3人出席

(2) 既設置市町村

- ①益城町（5月21日・1月10日）
- ②阿蘇市（5月22日・7月26日）
- ③美里町（7月11日）
- ④宇城市（7月11日）
- ⑤あさぎり町（7月18日）
- ⑥水上村（7月18日）
- ⑦和光町（7月19日）
- ⑧荒尾市（7月19日）
- ⑨津奈木町（7月21日）
- ⑩宇土市（7月31日）
- ⑪上天草市（8月2日）
- ⑫南阿蘇村（8月9日）
- ⑬八代市（8月28日）
- ⑭天草市（8月30日）
- ⑮高森町（7月11日）
- ⑯天草市（7月14日）
- ⑰多良木町（7月18日）
- ⑱玉名市（7月19日）
- ⑲南関町（7月19日）
- ⑳小国町（7月20日）
- ㉑産山村（7月26日）
- ㉒糸田町（8月2日）
- ㉓高森町（8月9日）
- ㉔氷川町（8月28日）
- ㉕菊陽町（8月29日）

(3) 未育成町村

- ①西原村（7月20日）
- ②南小国町（7月20日）
- ③錦町（10月17日）
- ④五木村（1月30日）
- *各教育委員会事務局1～2人出席

(4) 活動クラブ

- ①出水南どっとネット（4月13日・7月16日）
- ②やまが総合スポーツクラブ（4月28日）
- ③中央ふれあいスポーツクラブ（4月28日）
- ④クラブれいほく（5月16日）
- ⑤うしぶかイキキクラブ（5月16日）
- ⑥I・YOUスポーツクラブ（6月2日）
- ⑦なごみだっでんクラブ（7月10日）
- ⑧NPO法人火の山スポーツクラブ（7月17日）
- ⑨NPO法人長洲にこにこクラブ（8月1日）
- ⑩わいわいクリスポやま（8月24日）
- ⑪カルヴァーリョ・ラッソ人吉（8月24日）
- ⑫益城わくわくスポーツクラブ（8月29日）
- ⑬菊池"ゆ"ったりスポーツクラブ（8月29日）
- ⑭わいわいクリスポやま（8月24日）
- ⑮オレンジはあとクラブ（9月20日）
- ⑯帽山地域スポーツクラブ（9月27日）
- ⑰クラブ南阿蘇（10月5日）
- ⑱元氣・夢くらぶ（10月5日）
- ⑲あいいいスポーツクラブたつき（10月17日）
- ⑳NPO法人A-lifeなんかん（12月9日）
- ㉑山都ふれあいスポーツクラブ（12月15日）
- ㉒フネビーすこやかスポーツクラブ（12月15日）
- ㉓嘉島町総合型地域クラブ（1月15日）
- ㉔御幸スポーツクラブ・田迎地域スポーツクラブ（12月26日）
- ㉕天明総合型スポーツクラブ（1月17日）
- ㉖NPO法人うたスポーツクラブ（1月18日）
- ㉗NPO法人火の山スポーツクラブ（1月21日）
- ㉘元氣・夢クラブ（1月24日）
- ㉙NPO法人クラブおおつ（1月26日）
- ㉚やつちの総合型クラブ「リ・ボン」（1月29日）
- ㉛NPO法人ヴィルノール（水俣）（2月1日）
- ㉜サンビレッジみままたスポーツクラブ（2月1日）
- ㉝I・YOUスポーツクラブ（2月8日）
- ㉞高SP（2月19日）
- ㉟NPO法人火の山スポーツクラブ（2月24日）
- ㊱湯前さわかクラブ「だんだん」（2月28日）
- ㊲ふれあいスポーツクラブあさぎり（3月1日）
- ㊳茶れんじクラブ（3月1日）
- ㊴あいいいスポーツクラブたつき（3月1日）
- ㊵NPO法人クラブおおつ（3月1日）
- ㊶NPO法人不知火クラブ（3月17日）
- *各クラブ事務局1～2人出席

5 事業関係

- (1) 地域スポーツマネジメント講習会（7月1日～2日：桜の馬場城彩苑／36人参加）
・クラブ運営に係る講習会及び検定試験（検定試験受験者26人）
日本体育協会公認アシスタントマネージャー資格専門科目（講習14時間、試験1時間）
・講師：城野 和則 氏（南関町教育課生涯学習係長）
河北 純子 氏（株式会社ひとまちスポーツクラブアドバイザー）
河野 真介 氏（特定非営利活動法人NPOかもと理事）
樋口 貴氏（一般社団法人志誠会NPOと医学研究所代表理事）
北園 武広 氏（DREAM火流理事長兼クラブマネージャー）
- (2) 地域スポーツ指導者研修会（1月28日：植木文化ホール／335人参加）
・行政説明 人権同和教育課担当
・講演「指導者の役割」
講師 宇津木 妙子 氏（元日本女子ソフトボール監督 シドニーオリンピック銀メダル、公益財団法人日本体育協会理事、NPO法人ソフトボール・ドリウム

平成29年度事業報告

- 理事長)
・講話1「指導上の法的留意点」
講師 小川 和茂氏(公益財団法人日本スポーツ仲裁機構理解増進事業専門員)
・講話2「子供の個性・特性に応じた指導」
講師 菊池 哲平氏(熊本大学教育学部特別支援教育学科准教授)
・講話3「(八代市立太田郷小学校教諭) 今田 直人氏」

(3) 地域スポーツ振興「講師等派遣事業」

派遣先	期日	内容	講師	参加者(延べ)
やっぴり総合型クラブ「J・ボイス」	7月7日、7月28日(計2日)	バドミントン教室	森田清隆 小原史弥	45人
NPO法人桜木ふれあいスポーツクラブ	6月23日～9月12日(計8日間)	健康体操教室	後藤美穂 隈部智子	49人
東部地域総合型スポーツクラブ	8月6日、9月3日(計2日間)	バレーボール教室	土田一七 土田好次	28人
	9月2日～10月7日(計4日間)	ヒップホップダンス教室	有村春奈	21人
やまが総合スポーツクラブ	7月22日、10月9日(計2日間)	こども運動教室①	高野聡一 中野啓	84人
	8月1日(1日間)	こども運動教室②	上原真生 建岡広也	17人
出水南どっとネット	11月7日～11月14日(計4日間)	バスケットボール教室	菊池広明 福田直樹 徳永隆聖 奈良馬人	197人
山都ふれあいスポーツクラブ	11月9日～11月30日(計12日間)	ソフトテニス教室	岩下敬和	81人
NPO法人長洲にここクラブ	10月28日、11月26日(計2日間)	指導者研修会	平野いずみ 日野野郎	23人
	8月5日～11月25日(計8日間)	バレエ教室	藤原静子	55人
NPO法人火の山スポーツクラブ	9月2日～11月25日(計5日間)	初めてのランニング教室	藪竜治	147人
	9月10日～12月14日(計3日間)	ゲートボール教室	村上政次	16人

- 4) 熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会活動推進事業
・助成対象団体：熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
・助成額：1,000,000円

6 県内クラブ交流大会事業

(1) 実行委員会

- ①第1回(4月29日)：熊本市役所/事務局2人出席)
・大会役員及び開催地実行委員会委員について
・大会実施要項および種目別要項について
②第2回(10月26日)：熊本市役所/事務局2人出席)
・県内クラブ交流大会の当日運営及び役割分担について
③第3回(12月8日)：熊本国際交流会館/事務局2人出席)
・事業報告及び大会報告

(2) 主管ブロック会議

- ①第1回(5月10日)：熊本市役所/事務局1人出席)
・大会実行委員会及び大会役員について
・大会実施要項および競技別実施要項(案)について
②第2回(7月11日)：熊本市役所/事務局1人出席)
・大会各種目の運営及び復興事業の実施について
③第3回(9月29日)：熊本市役所/事務局1人出席)
・スタッフの配置及び準備物リストについて
・総務・式典について
④第4回(11月7日)：熊本市役所/事務局1人出席)
・参加クラブの留意事項及び実行委員、スタッフ要領について

(3) 前日準備・リハーサル(11月18日)：城南総合スポーツセンター体育館等/事務局2人出席)

(4) 県内クラブ交流大会(11月19日)：城南総合スポーツセンター体育館等/39クラブ 約900人)

- ・種目 ジュニア・キッズサッカー、グラウンドゴルフ、ウォーキング、アジャツ、復興ライブ、復興講演会、玉入れタイムレース、復興リレー

7 連絡協議会関連事業

(1) 評議員会(6月24日)：榎木文化センター/体協選出理事4人、事務局2人出席)

(2) 理事会

- ①第1回(6月6日)：水前寺共済会館グレースシア/体協選出理事2人、事務局2人出席)
②第2回(8月17日)：パークドーム熊本/体協選出理事2人、事務局2人出席)
③第3回(11月6日)：県民総合運動公園陸上競技場内会議室/体協選出理事2人、事務局2人出席)
④第4回(3月12日)：県民総合運動公園陸上競技場内会議室/体協選出理事2人、事務局2人出席)

(3) 常任委員会

- ①第1回(4月17日)：県民総合運動公園陸上競技場/事務局2人出席)
②第2回(7月10日)：県民総合運動公園陸上競技場/事務局2人出席)
③第3回(9月25日)：県民総合運動公園陸上競技場/事務局2人出席)
④第4回(12月18日)：県民総合運動公園陸上競技場/事務局2人出席)

(4) 連絡協議会研修会(9月2日)：ウイングまつばせ/体協選出理事2人、事務局2人出席)

- ・テーマ「今こそ絆!復興事業 vol.3～明日へつなごう、みんなの「わ」～」
・分科会 パネルディスカッション「小学校運動部活動の社会体育移行」
ワークショップ「今後のクラブ運営」
・講演「熊本地震からの復興とクラブの役割」

(5) ヒューマンエラー防止研修会(6月24日)：榎木文化センター/協選出理事2人、事務局2人出席)

- ・ヒューマンエラー防止に関する講義及びグループワーク
講師：三宅 紀子氏(東京国際大学人間社会学部スポーツ科学科教授)

(6) ブロック別事業

- ①北ブロック
・第1回連絡調整会議(4月26日)：光の森市民センター/事務局1人出席)
・第2回連絡調整会議(8月23日)：光の森市民センター/事務局1人出席)

- ・第3回連絡調整会議(11月22日)：光の森市民センター/事務局1人出席)
・第4回連絡調整会議(2月23日)：せんだいとなり/事務局1人出席)
・北ブロック交流会(6月18日)：木魂山/事務局1人出席)

②中央ブロック

- ・第1回連絡調整会議(4月11日)：熊本市役所/事務局2人出席)
・第2回連絡調整会議(11月28日)：熊本市役所/事務局1人出席)
・中央ブロック交流会(9月24日)：白川平田十禅寺緑地/事務局2人出席)

③南ブロック

- ・第1回研修会実行委員会(4月20日)：サンアピリティーズ/事務局1人出席)
・第2回研修会実行委員会(7月13日)：不知火温水プール/事務局1人出席)
・第1回連絡調整会議(5月13日)：宇土市民体育館/事務局1人出席)
・第2回連絡調整会議(8月20日)：宇土市民体育館/事務局1人出席)
・第3回連絡調整会議(12月9日)：宇土市民体育館/事務局1人出席)
・第4回連絡調整会議(3月17日)：宇土市民体育館/事務局1人出席)
・南ブロック交流会(7月15日)：天草市生涯学習センター/事務局2人出席)

(Ⅲ) 競技スポーツ常任委員会

1 会議関係

(1) 常任委員会

- ①第1回(4月28日)：水前寺共済会館/委員3名出席)
・平成28年度事業報告、決算報告
②第2回(2月14日)：ホテル熊本テルサ/委員2名出席)
・平成30年度事業計画(案)・事業予算(案)について
・第73回国民体育大会に向けた強化等について

<強化専門委員会>

1 会議関係

(1) 専門委員会

- ①第1回(10月25日)：水前寺共済会館/委員16名出席)
※医学専門委員会と合同会
・国民体育大会の競技成績等について
・競技力向上対策研修会について
②第2回(2月14日)：ホテル熊本テルサ/委員9名出席)
※医学専門委員会と合同会
・第73回国民体育大会冬季大会成績について
・今後の選手強化に向けた課題・協議について

(2) 競技力向上対策事業説明会(4月14日)：県立総合体育館/対象43団体)

- ・基本方針・実施要項及び各種事業要領について
・事業費の配分について
・助成金交付要項について
・スポーツ医学対策事業
・熊本県体育協会自主事業について
・平成30年度国民体育大会に関すること

2 事業関係(県補助金関連)

(1) 競技力向上対策事業

- ①国体強化事業：55,000,000円
・一般強化<通年、全競技団体、種別>(53,900,000円)
・練習環境整備事業(1,100,000円)
②実習指導者研修整備事業：15,000,000円
ア ジュニア育成強化事業
・ジュニア育成事業(小・中学生中心)※競技団体へ助成
・ジュニア強化事業(中・高校生)※各学校体育団体へ助成
イ 指導者研修整備事業(中央研修、企業・大学連携)

③トータルサポート事業

- ア 競技力向上対策研修会(11月3日)：水前寺共済会館/37競技団体90名参加)
・講演「構球を追い付けて」
講師：廣瀬 佳司氏(トヨタ自動車株式会社 元ラグビー日本代表)
・第37回九州ブロック大会及び第71回国民体育大会の成績報告及び分析
イ 調査研究・広報事業
・第37回九州ブロック大会及び第72回国民体育大会出場競技激励
・事業説明資料等作成

(2) 子どものスポーツ環境整備事業：18,050,000円

- ①29競技団体に助成。練習環境の整備、スポーツ教室、体験合宿等を実施。

(3) 2020東京オリンピック選手育成事業：21,283,000円

- ①指定選手育成事業
県が指定した31名(内2名辞退)の育成指定選手へ競技団体を通じて助成。海外遠征や国内における強化をサポート。
②マルチサポート事業
・メディカルチェック事業
国立スポーツ科学センター・メディカルセンター並びに熊本県医師会ヘルスケアセンターの支援、協力のもと、育成指定選手のうち15名を1月から12月の期間で2グループ編成により、メディカルチェックを実施。
・パーソナルトレーナー派遣事業
育成指定選手に対して、トレーナー配置を実施。7指定選手に対し、4名を配置(トレーナーは本会トレーナー部会から派遣)
・指定証交付式・講習会等サポート事業
6月9日に指定証交付式を実施。心理・栄養等をはじめ、各種トレーニングの各種教本等を配付し、アスリートに側面から支援

(4) 優秀競技者・指導者育成支援事業：4,270,000円

- ①29競技団体に助成。トップアスリートや優秀な指導者及びスポーツ医学に精通した講師等を招聘し、研修会や講習会を実施。

(5) 競技力向上対策事業に係る競技団体ヒアリングの実施

- ・対象競技団体 国民体育大会の正式競技として実施される関係団体等43団体
・期間 平成29年11月～平成30年3月
・期間中、各団体1時間程度
・実施者 本会及び県教育庁教育指導局体育保健課スポーツ振興係
・会場 県民総合運動公園陸上競技場会議室

3 事業関係(日本体育協会委託事業)

(1) ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト

<ハンドボール競技・競技拠点県>

- ・将来の豊かな地域のスポーツタレント又はアスリートからメダル獲得の潜在能力を有するメダルポテンシャルアスリートまでの持続可能で強固なアスリートを育成する道筋(パスウェイ)「アスリート 育成(パスウェイ)」を構築・充実させることを目的に実施。本県では、平成29年12月・同30年1月に山鹿市で海外コーチ並びにNFのトップコーチを招聘し、Jスター選手：全国から選出された7名(中学生女子)を対象に拠点県合宿をはじめ、居住地トレーニングを展開。また、公認指導者等を対象とした拠点県フォーラム等を実施。

4 事業関係(県体育協会自主事業関連)

(1) 第33回日韓親善スポーツ交流(忠清南道)事業(受入)

- ・実施期間：6月24日～27日
・対象者：本県及び韓国の高専男子：各国20名(含む本部役員)
・競技団体：ボクシング

5 国体派遣関係

(1) 第37回九州ブロック大会

①夏季大会

- ・期日：7月15日～17日：テニス競技他5競技
*5月28日：カヌー競技(スラローム・ワイルドウォーター)
*7月8日～9日：水泳競技(シンクロナイズドスイミング)他1競技
*7月22日～23日：水泳競技(水球)他4競技
・場所：
長崎県長崎市他4市及び熊本県人吉市、佐賀県伊万里市
・選手団：辛木秀子(常務理事)団長他 本部役員5人、選手・監督134人
・競技数：10競技(50種目)
・代表権獲得数：5競技(23種目)

②秋季大会

- ・期日：8月18日～20日：ボクシング競技他15競技
*8月10日～13日サッカー競技他1競技
*8月25日～27日ホッケー競技他5競技
・場所：長崎県長崎市他6市2町及び福岡県筑紫野市
・選手団：西村浩二(専務理事)団長他 本部役員12人、選手・監督564人
・競技数：23競技(73種目)
・代表権獲得数：16競技(26種目)

③冬季大会

- ・期日：12月2日～3日：アイスホッケー競技
・場所：福岡県福岡市
・選手団：高野晃志(事務局長)団長他 本部役員1人、選手・監督20人
・競技数：1競技開催(2種目)

(2) 第72回国民体育大会

- ・期日：9月30日～10月10日：陸上競技他 36競技
*会期前実施 9月9日～13日：弓道競技他2競技
*会期前実施 9月15日～17日：水泳競技他1競技
・場所：愛媛県松山市他18市町村 高知県3市町村 兵庫県1市
・選手団：顧問1名、甲斐隆博団長他 本部役員26人、監督・選手445人
・出場競技：陸上競技他 35競技
・成績：天皇杯(男女総合成績) 29位 903点
皇杯(女子総合成績) 24位 542点

(3) 第73回国民体育大会冬季大会

- ・期日：アイスホッケー・スケート競技会：1月28日～2月1日
・場所：神奈川県横浜市・山梨県富士吉田市
・選手団：西村 浩二(専務理事)団長他 本部役員3人、監督・選手5人
・期日：スキニョー大会：2月25日～28日
・場所：新潟県妙高市
・選手団：松尾 具規(副会長)団長他 本部役員2名、監督・選手14人

(4) 国民体育大会本部役員帯同ドクター

- ・本会医・科学専門委員会委員33人(医師を第72回国民体育大会(2人)並びに第73回国民体育大会冬季大会(2人)へ派遣)

<スポーツ医学専門委員会>

1 会議関係(県体育協会)

(1) 専門委員会

- ①第1回(6月7日)：くまもと県民交流館パレア/委員8人出席)
・平成28年度事業報告・事業決算
・競技スポーツ振興事業医学サポート事業及びトレーナー部会関連について
②第2回(10月25日)：水前寺共済会館/委員16名出席)
※強化専門委員会と合同会
・平成29年度事業経過概要
・平成29年度「紀要」について
③第3回(2月14日)：水前寺共済会館/委員9人出席)
※強化専門委員会と合同会
・平成30年度「国体関連」について
・平成30年度目標値について
・平成30年度AT養成講習会について

(2) トレーナー部会(6月7日)：くまもと県民交流館パレア/部会員23人出席)

- ・国体等トレーナー部会計画及びトレーナー研修会について

2 会議関係(日本体育協会等)

(1) 第72回国体ドクターズ・ミーティング

- (9月29日)：愛媛県 委員会委員1人出席)
・国体における医療救護体制、アンチ・ドーピング活動等について

(2) 日体協加盟団体スポーツドクター代表者協議会(3月3日)：東京都/事務局1人出席)

- ・アンチ・ドーピングに関する最新の動向について
・オリンピックにおける医学サポート体制について

(3) アスレティックトレーナー連絡会議(12月16日)：東京都/トレーナー部会長出席)

- ・国民体育大会の活動報告、全階層におけるスポーツ大会の活動報告
・アンチ・ドーピングについて

(4) JADA・加盟団体連絡会議兼ドーピング防止研修会

- ①第1回(6月16日)：東京都/事務局1人出席)
②第2回(12月15日)：東京都/事務局1人出席)
・世界アンチ・ドーピング規程をはじめ、新ルールにおけるアンチ・ドーピング規定等、留意事項の詳細説明

3 講習会・研修会(日本体育協会関係)

(1) 日体協認定スポーツドクター養成講習会

- ・本県ドクター2名推薦 *現在受講中

(2) 日体協認定アスレティックトレーナー養成講習会

- ・本会トレーナー部会員2人推薦。1人受講決定。
- ・現在受講中
- (3) **日体協公認スポーツドクター研修会**
 - ・公認スポーツドクターにおける義務研修会。全国3ブロック(東地区・中地区・西地区)において29年6月～30年2月期に開催。その他、日本臨床スポーツ医学会・日本整形外科スポーツ医学学会学術集会、日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会、チームドクタートレーナーMTGも対象として実施。

4 事業関係

- (1) **スポーツトレーナー等大会派遣事業**
 - ①九州ブロック大会(長崎県)への派遣トレーナー・トレーナー部会員から4人を4競技へ派遣
 - ②国民体育大会(愛媛県)への派遣トレーナー・トレーナー部会員から10人を10競技へ派遣
- (2) **トレーナー研修会(12月13日:くまもと県民交流館パレア/部員30人出席)**
 - ・講演「運動対策とコンディショニング」
 - 講師:上條 義一郎 氏(和歌山県立医科大学)
- (3) **国民体育大会ドクター帯同本部役員派遣**
 - ・開会式前日に開催される「ドクターズ・ミーティング」に参加 ※前項参照

(4) **メディカルチェック事業**

- ①基本健康調査票(アンケート形式)の配付・回収
 - ・「競技向上対策概要説明会」時に資料配付
 - ・対象者:国民体育大会並びに九州ブロック大会参加選手及び候補選手等
- (1) **基本健康調査判定会の実施(7月8日:アークホテル熊本/医科学関係者7人出席)**
- ③ **メディカルチェックの実施(8月6日:熊本市ヘルスケアセンター/受診者25人)**
- ④ **メディカルチェック判定会の実施(8月12日:アークホテル熊本/医科学関係者5人出席)**
- ⑤ **メディカルチェック総括会議の実施(10月27日:水前寺共済会館) *医科学専門委員会開催時**

(5) **医科学サポート事業**

- ① **心理サポート事業「スポーツ指導者等のためのメンタルトレーニング講習会」**
 - ・日時:2月17日:ホテル熊本テルサ
 - ・実施者:橋本 公雄 氏(熊本学園大学)
 - ・参加者:競技団体・強化指導者16人参加
- ② **栄養サポート事業**
 - ア アンケートによる国体候補選手の栄養摂取状況把握及び分析
 - ・健康基本調査時に実施
 - ・運動と栄養に関する研究事業の実施 実施者:杉島 有希(至学館大学助教)
 - イ 正しい栄養摂取の仕方等についての教育・啓発活動の実施
 - ・日時:2月10日:県民総合運動公園陸上競技場
 - ・体力づくりサポートプログラム内で同日開催
 - ・講師:奥村 友梨 氏(一般財団法人熊本県スポーツ振興事業団)
 - ・受講者:23人

- ③ **体力づくりサポートプログラム(県体育協会自主事業)**
 - ・日時:2月10日:県民総合運動公園陸上競技場
 - ・内容:身体組成及び生体機能等を測定し、分析資料を指導者及び本人に伝達。
 - ・測定員:平崎 和雄 氏(医科学専門委員会トレーナー部会員)
 - ・一般財団法人熊本県スポーツ振興事業団職員
 - ・受講者:23人

(6) **アンチ・ドーピング教育・啓発事業**

- ① **ドーピング・コントロール説明会**
 - ・実施回数:2回(国民体育大会に参加する熊本県選手団に対して結団式等の終了後に実施)
 - ・講師:公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構・講師
- ② **アンチ・ドーピング教育・啓発事業熊本県講習会(2月3日:熊本県薬剤師会館/63名参加)**
 - ・対象者:県下薬剤師、スポーツドクター、トレーナー、競技団体医事担当者等
 - ・講師:笠原 久美子 氏(北海道大学病院薬剤部)
- (7) **スポーツ指導者フォーラム(1月7日:くまもと県民交流館パレア/パレアホール/219人参加)**
 - ・講演「スポーツにおけるIT(情報通信分野)活用の現状」
 - 講師:白井 克佳 氏(独立行政法人日本スポーツ振興センター・ハイパフォーマンスセンター)
 - ・ワークショップ「ジュニアスポーツ指導の現状と問題点について(第13回)」
 - 発表者:中田 将次 氏(自転車競技連盟)
 - 橋口 英介 氏(スキー連盟)
 - 平井 正美 氏(ボウリング連盟)
 - 北園 武広 氏(総合型地域スポーツクラブ・DREAM 火流)

(8) **研究紀要No. 33の編集・発行**

・各種医科学事業報告及び各種資料編集。100部作成し各関係団体へ配付。

(9) **スポーツドクター活動活性化事業**

- ・公益財団法人熊本県医師会に対して助成事業を実施。
- ・事業対象:各種スポーツ大会へのスポーツドクターを派遣する事業
- ・競技団体を開催する県内研修会等に、スポーツドクターを派遣する事業
- ・スポーツドクターの資質向上のため、県内研修会を開催する事業
- ・中央研修会(義務研修会を除く)にスポーツドクターを派遣する事業

(IV) **スポーツ少年団本部委員会**

1 会議関係(県体育協会)

(1) **熊本県スポーツ少年団本部委員会**

- ①第1回(4月27日:水前寺共済会館/委員4名出席)
 - ・平成28年度事業報告・決算報告について
 - ・第2期スポーツ基本計画について
- ②第2回(2月15日:ホテル熊本テルサ/委員3名出席)
 - ・平成29年度事業計画(案)・予算(案)について
- (2) **熊本県スポーツ少年団指導者協議会**
 - ①第1回(4月26日:県民総合運動公園陸上競技場会議室/委員8名出席)
 - ・平成28年度「事業報告・登録状況・決算」について
 - ・スポーツ少年団の拡充について
 - ②第2回(2月15日:ホテル熊本テルサ/委員8名出席)
 - ・平成29年度事業計画(案)・予算(案)について
 - ・スポーツ少年団の拡充について
- (3) **市町村事務担当者説明会(4月26日/県民総合運動公園陸上競技場会議室/市町村担当者13名出席)**

・スポーツ少年団概要説明、事業内容、登録手続き

2 会議関係

- (九州ブロック関係 幹事県:沖縄県/開催県:宮崎県)
- (1) **九州ブロックスポーツ少年団連絡協議会(4月20日～21日:宮崎県/本部長、指導協会長、担当者)**
 - ・平成28年度日本スポーツ少年団常任委員会の報告
 - ・同協議会平成28年度決算(案)、平成29年度予算(案)
 - ・平成28年度九州ブロックスポーツ少年団大会決算報告
 - ・日本体育協会公認指導者制度の改定について意見交換
 - ・九州ブロックスポーツ少年団連絡協議会申し合わせ事項の改定について
- (2) **九州ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会(11月25日～26日:宮崎県、指導協会長、担当者)**
 - ・第10 時育成6か年計画アクションプラン2017について
 - ・日本体育協会スポーツ指導者制度の改定について
 - ・日独スポーツ少年団同時交流事業について
 - ・九州ブロックスポーツ少年団競技別交流大会について

- (3) **日本スポーツ少年団九州ブロック会議(1月25日～26日:宮崎県/本部長、指導協会長、担当者)**
 - ・日本スポーツ少年団の英語表記の変更について
 - ・平成30年度事業計画・予算について
 - ・日本スポーツ少年団登録者処分基準に係る日本スポーツ少年団における処分決定機関について
 - ・2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けたスポーツ少年団の取り組みについて
 - ・日本スポーツ少年団指導者制度の改定について

3 会議関係(日本スポーツ少年団)

- (1) **日本スポーツ少年団委員会総会**
 - ①第1回(6月3日:東京都/代表委員(本部長)出席)
 - ・平成28年度日本スポーツ少年団事業報告及び決算について
 - ・平成30年度日本スポーツ少年団事業計画及び要望予算の編成について
 - ②第2回(3月6日:東京都/代表委員(本部長)出席)
 - ・日本スポーツ少年団設置規定の改定について
 - ・平成30年度活動計画・予算について
 - ・平成29年度全国スポーツ少年大会及び競技別交流大会の開催地について
 - ・日独スポーツ少年団同時交流派遣事業について
 - ・日本体育協会スポーツ推進方策2018について
 - ・今後のスポーツ少年団指導者の養成について

- (2) **全国スポーツ少年団指導者協議会(6月16日～17日:東京都/指導者協議会会長出席)**
 - ・第10 次育成6か年計画・アクションプラン2017-1について
 - ・日本体育協会指導者制度改定の方向性について
 - ・幼児の受入れ状況とアクティブチャイルドプログラムの普及・活用について

- (3) **都道府県スポーツ少年団事務担当者会(5月24日:東京都/事務局1名出席)**
 - ・平成29年度各事務手続きについて

4 **スポーツ交流事業**

- (1) **県大会等**
 - ① **ソフトボール大会(6月10日～11日:豊川グラウンド/9チーム参加)**
 - ・成績:1位 秋津小楠ソフトボールクラブ(熊本市)
 - 2位 小坂ジュニアソフトボールクラブ(御船町)
 - 3位 玉名三ツ川ソフトボールクラブ(玉名市)
 - ② **軟式野球大会(6月17日・18日・24日:県民総合運動公園 他/32チーム参加)**
 - ・成績:1位 中島サンダース
 - 2位 弓削キング
 - 3位 合志市フューチャーズ、池上野球クラブ
 - ③ **バレーボール交流大会(7月8日～9日/山鹿市鹿本体育館・熊本市立慶徳小学校/23チーム参加)**
 - ・成績:1位 滑石VBC
 - 2位 金剛ジュニア
 - 3位 八代トゥインクル、太田郷小学校
 - 4位 津奈木ジュニア
 - 5位 クラブおおづ
 - 6位 氷川ジュニア
 - 7位 熊本ジュニア
 - ④ **剣道全国大会熊本県予選(9月9日:熊本武道館/小学生の部3回、中学生男子2名、女子1名参加)**
 - ・成績:小学生の部
 - 1位 龍驤館
 - 2位 熊本 神泉会剣道スポーツ少年団
 - 3位 城南町少年剣道部
 - 中学生男子の部
 - 1位 龍驤館 丸野直希
 - 2位 熊本神泉会剣道スポーツ少年団 大賀 唯人
 - 中学生女子の部
 - 1位 熊本神泉会剣道スポーツ少年団 大賀 茉莉奈

- (2) **九州大会**
 - ① **ミニバスケットボール交流大会(8月25日～27日:福岡県)**
 - ・本県参加:熊本北部総合スポーツクラブ(男子)
 - 熊本北部総合スポーツクラブ(女子)
 - ・本県成績:熊本北部総合スポーツクラブ(男子)=予選トーナメント戦2位敗退
 - 熊本北部総合スポーツクラブ(女子)=決勝トーナメント戦3位
 - ② **空手道交流大会(8月12日～13日:長崎県)**
 - ・本県参加:拳心塾、舞原空手道場
 - ・本県成績:組手 小学5年生 女子/下田 莉緒(拳心塾)=3位
 - 組手 中学1年生 女子/山下 奈々(拳心塾)=3位
 - 組手 中学2年生 女子/坂井 杏里(舞原空手道場)=3位
 - ③ **剣道交流大会(8月5日～6日:佐賀県)**
 - ・本県参加:龍驤館(小学生/中学生)
 - ・本県成績:龍驤館(小学生の部)=優勝
 - 龍驤館(中学生の部)=3位
 - ④ **軟式野球交流大会(8月18日～20日:沖縄県)**
 - ・本県参加:U&L楠北3年野球クラブ、池上野球クラブ
 - ・本県成績:U&L楠北3年野球クラブ=初戦敗退
 - 池上野球クラブ=準優勝
 - ⑤ **ソフトボール交流大会(8月25日～27日:鹿児島県)**
 - ・本県参加:秋津小楠ソフトボールクラブ、玉名三ツ川ソフトボールクラブ

- ・本県成績:秋津小楠ソフトボールクラブ=決勝トーナメント戦優勝(雨天中止による2回同時優勝)
- 玉名三ツ川ソフトボールクラブ=予選リーグ敗退
- ⑥ **バレーボール交流大会(8月25日～27日:熊本県山鹿市)**
 - ・本県出場:八代金剛ジュニアバレーボール、八代トゥインクルVBC、太田郷小学校、津奈木ジュニア、クラブおおづ、氷川ジュニアバレーボールクラブ
 - ・本県成績:八代金剛ジュニアバレーボール=予選リーグ2勝、決勝トーナメント準優勝
 - 八代トゥインクルVBC=予選リーグ1勝1敗、決勝トーナメント1回戦敗退
 - 太田郷小学校=予選リーグ2敗
 - 津奈木ジュニア=予選リーグ2敗
 - クラブおおづ=予選リーグ2勝、決勝トーナメント初戦敗退
 - 氷川ジュニアバレーボールクラブ=予選リーグ2敗
- ⑦ **サッカー交流大会(8月5日～7日:大分県)**
 - ・本県出場:出水スポーツ少年団、MAROLA亀川
 - ・本県成績:出水スポーツ少年団=予選トーナメント5～8位、順位リーグ2位(1勝1敗1分)
 - MAROLA亀川=予選トーナメント13～16位、順位リーグ優勝(3勝)

(3) **全国大会**

- ① **軟式野球交流大会(8月3日～6日:宮城県)**
 - ・本県参加:本県出場無し ※九州1グループ輪番により福岡県出場のため
- ② **ホッケー交流大会(8月4日～7日:山口県)**
 - ・本県出場なし
- ③ **バレーボール交流大会(3月25日～28日:群馬県)**
 - ・本県参加:矢部ジュニアバレーボールクラブ
 - ・本県成績:予選敗退
 - ・女子の部 本県参加:滑石VBC
 - 本県成績:予選敗退
- ④ **剣道交流大会(3月25日～27日:東京都)**
 - ・本県参加:小学生団体の部 龍驤館
 - 中学生男子の部 丸野直希(龍驤館)
 - 中学生女子の部 大賀茉莉奈(熊本 神泉会剣道スポーツ少年団)
 - ・本県成績:小学生団体の部=予選敗退
 - 中学生男子の部=予選敗退
 - 中学生女子の部=ベスト8

5 研修事業

- (1) **スポーツ少年大会**
 - ① **全国スポーツ少年大会(7月28日～31日:新潟県)**
 - ・6名参加(指導者1名、団員中学生4名、高校生1名)
 - ② **九州ブロックスポーツ少年大会(8月6日～8日:宮崎県 ※台風接近により中止)**
 - ・15名参加予定(指導者1名、団員小学生13名、中学生1名)

(2) **リーダースクール**

- ① **シニア・リーダースクール(8月3日～7日:静岡県)**
 - ・本県参加なし
- ② **ジュニア・リーダースクール(3月17日～18日:天草青年の家)**
 - ・県内スポーツ少年団員31名参加

6 **指導者講習会等**

- (1) **認定員・認定育成員関係**
 - ① **認定育成員研修会(11月25日:福岡県/本県対象者なし)**
 - ・認定期間4年経過者の義務研修
 - ② **スポーツリーダー兼スポーツ少年団認定員養成講習会(10月21日～22日:植木文化センター/76名参加)**
 - ・認定員資格取得者32名、保留者34名
- (2) **アクティブ・チャイルド・プログラム関係**
 - ① **幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及講習会(5月28日:光の森市民センター/60名参加)**
 - ・日本スポーツ少年団が主催事業として実施
 - ② **幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム講師講習会(9月23日～24日:熊本学園大学/本県14名参加)**
 - ・日本スポーツ少年団が主催事業として実施

(3) **研修会関係**

- ① **スポーツ少年団指導者全国研究大会(6月18日:東京都/本県1名参加)**

7 **リーダー会関係**

- (1) **県リーダー会総会**
 - (9月2日:キャロピン/リーダー会員、事務局出席)
 - ・平成29年度事業の詳細について
 - ・役員改選

(2) **全国リーダー連絡会**

- (9月30日～10月1日:東京都/リーダー会2名出席)
- ・リーダー育成、リーダー連絡会の動向について
- ・2020年オリパラ競技大会に向けた全国リーダーアクションの検討

(3) **九州ブロックリーダー研究大会**

- (10月21日～22日:大分県/本県参加者なし)
- ・アクティブ・チャイルド・プログラムについて

8 **国際交流事業**

- (1) **日独スポーツ少年団同時交流事業**
 - ① **受入事業(7月24日～28日:阿蘇市)**
 - ・ドイツ団7名を受入。
 - ・阿蘇市による民泊受入及びスポーツ交流、視察観光を実施。
 - ② **派遣事業(7月31日～8月17日:ドイツ各地)**
 - ・本県参加希望なし

9 **表彰事業**

- (1) **日本スポーツ少年団顕彰事業**
 - ・市町村表彰:菊陽町スポーツ少年団/指導者表彰:推薦者なし

10 **登録状況**

	全国			熊本県		
	29年度	28年度	前年度比	29年度	28年度	前年度比
単位回数	32,170回	32,448回	-278回	189回	177回	+12回
指導者数	192,996人	196,438人	-3,472人	667人	611人	+56人
団員数	694,173人	701,137人	-6,964人	3,193人	2,776人	+417人

11 **その他活動**

- (1) **2020年東京リパ'ッ・パ'リパ'ッ競技大会の開催に向けた取り組み(日本スポーツ少年団)**
 - ① **一斉活動(12月23日:県民総合運動公園陸上競技場/200名参加)**
 - ・くまもとジュニアアスレティックトライアルにおいて、施設の一斉清掃活動を実施。
- (2) **小学校運動部の社会体育移行に伴う取り組み**
 - ① **学校部活動の社会体育移行に際して関係団体への訪問活動について**
 - ・1月10日:益城町/2月22日:天草市/2月28日:錦町/3月6日:益城町

総務

会議
評議員会
定時：6月15日/熊本市
臨時：3月15日/熊本市
理事会
第1回：5月31日/熊本市
第2回：6月15日/熊本市
第3回：12月6日/熊本市
第4回：3月1日/熊本市
役員会
第1回：5月25日/熊本市
第2回：7月27日/熊本市
第3回：11月22日/熊本市
第4回：2月21日/熊本市
常任委員会
第1回：4月23日/熊本市
第2回：7月2日/熊本市
第3回：2月15日/熊本市
財務特別委員会
企画会：7月2日/熊本市
企画委員会：7月27日/熊本市
第2回委員会：12月6日/熊本市
会計監査
5月15日/熊本市
日本体育協会評議員会
定時：6月22日/東京都
臨時：3月20日/東京都
日本体育協会理事会(九州ブロック選出)
第1回：4月20日
第2回：6月6日
第3回：7月18日
第4回：11月8日
第5回：1月16日
第6回：3月6日/各東京都
日体協加盟団体事務局長会議
4月13日/東京都
日体協加盟団体連絡会議
3月(予定)/東京都
都道府県体育協会連合会総会
3月19日/東京都
連合会西地区事務局長研修会
11月8日~9日/広島県
連合会都道府県協務局長職員研修会
12月5日~7日/茨城県
九州地区体育協会連絡協議会
第1回：4月5日~6日/鹿児島県
第2回：11月8日~9日/佐賀県
加盟団体長・理事長会
1月12日/熊本市 *街頭募金実施
国際・全国スポーツ大会優勝報告会
1月12日/熊本市
広報活動
会報誌「熊本県体育協会」年2回・各2,000部発行
「ホームページ」年3回更新
*情報提供は随時
規程集・名簿集の作成
親善ゴルフ大会
県体協親善ゴルフ大会 11月27日
会長杯ゴルフ大会 2月9日

地域スポーツ

県民スポーツ
会議
常任委員会
第1回：4月26日/熊本市
第2回：7月3日/熊本市
第3回：11月1日/熊本市
*専門委員会合同会
第4回：2月12日/熊本市
専門委員会
第1回：7月3日/熊本市
第2回：11月1日/熊本市
県民体育祭関係
都市代表者会議：第1回8月8日・第2回8月30日/熊本市
特別大会実行委員会総会：4月3日・3月1日/熊本市
宇城宇土下益城大会準備委員会設立：4月予定
宇城宇土下益城大会実行委員会設立：9月予定
日体協都道府県事務担当者会議
4月中旬/東京都
全国スポーツ指導者連絡会議
12月7日/東京都
第73回熊本県民体育祭
9月8日~23日
県内各地10市町村
第40回体協ゴルフ大会(第10回熊本県小・中・高校ゴルフ大会)
*熊本県民体育祭公開競技
一般男子
北部地区大会 5月18日(金)
玉名カントリークラブ
中部地区大会 5月18日(金)
阿蘇ハイランドゴルフコース
南部地区大会 5月18日(金)
ザ・マスターズ天草コース
第一戦 6月8日(金)
九州ゴルフ倶楽部小笠山コース
決勝 6月28日(木)
熊本空港カントリークラブ
シニア
第一戦 6月5日(火)
熊本クラウンゴルフ倶楽部
決勝戦 6月22日(金)
KAOゴルフ倶楽部

Mシニア・一般女子
第一戦 5月29日(火)
矢野サンバレーカントリークラブ
決勝戦 6月15日(金)
高遊原カントリークラブ
Gシニア
第一戦 5月10日(木)
熊本南カントリークラブ
決勝戦 6月13日(水)
グリーンランドリゾート
ゴルフコース
熊本県小・中・高校ゴルフ大会
第一戦 5月11日(金)
阿蘇リゾートグランヴィリオホテル
ゴルフ場
決勝戦 5月26日(土)
チェリゴルフ天草コース
日本スポーツマスターズ2018
9月14日~18日/北海道
公認スポーツ指導者全国研修会
12月8日/東京都
熊本県スポーツ指導者研修会
6月30日/熊本市
*日体協公認スポーツ指導者義務研修会
養成講習会・研修会
・上級指導員養成講習会
日体協委託事業：県体協(共通科目)
独自事業：空手道(専門科目)
・指導員養成講習会
日体協委託事業：ソフトテニス(専門科目)
独自事業：バレーボール・空手道
・スポーツリーダー養成講座：通年(通信講座：年4期開催)
・ライブオンセミナー(期日未定)：計3回
地域スポーツ普及事業
地域におけるスポーツ推進基盤の整備拡充
助成金=各都市体協へ配分
スポーツ教室
・アクティブチャイルドプログラム(ACP)普及事業：10会場程度
熊本県スポーツ指導者協議会活動
推進事業
熊本県スポーツ指導者協議会の活動支援事業
加盟団体組織強化事業
・100円・免税募金還元事業(100円全額、免税半額)
・国体実施競技団体外(9競技団体)等への助成事業
県体協「スポーツ功労者等表彰」
選定委員会：第1回役員会(5月25日)
表彰式：1月12日
(加盟団体長理事長会/熊本市)
公認スポーツ指導者表彰
・日本体育協会公認スポーツ指導者等表彰事業
表彰式：全国スポーツ指導者研修会(12月8日/東京都)で実施
・ミスノスポーツメントール賞
表彰式：次年度4月 東京都

地域スポーツ

総合型地域スポーツクラブ
会議
専門委員会
第1回：7月3日/熊本市
第2回：2月12日/熊本市
日体協アドバイザーミーティング
5月31日~6月1日/東京都
日体協スタートアップ会議
6月2日/東京都
全国スポーツクラブ会議
5月26日~27日/沖縄県
ヒアリング事業
・設立準備団体ヒアリング 計10回
・未育成町村訪問 計8回
・既設置町訪問 計8回
・活動クラブ訪問 計60回
地域スポーツマネジメント講習会
6月30日~7月1日/熊本市
地域スポーツ指導者研修会
2月3日/宇城市
地域スポーツ振興「講師等派遣事業」
県内6団体対象
県内クラブ交流大会
11月予定/場所未定
実行委員会3回、主管ブロック会議3回
熊本県総合型地域スポーツクラブ
連絡協議会活動推進事業
「総合型地域スポーツクラブ連絡協議会」の活動支援事業
SC
総会
3月予定/東京都
九州ブロックネットワークアクション2018
11月17日~18日/熊本県
実行委員会：7月13日/熊本県

競技スポーツ

競技力向上
会議
常任委員会
第1回：4月27日/熊本市
第2回：7月4日/熊本市
第3回：2月13日/熊本市
会議
強化委員会
第1回：10月25日/熊本市

第2回：2月13日/熊本市
競技力向上対策事業説明会
4月18日/熊本市
競技力向上対策事業(県競技スポーツ振興事業)
①競技力向上対策
・団体強化事業
・練習環境整備費
②一貫指導体制整備事業
・ジュニア育成強化事業(ジュニア育成・ジュニア強化)
・指導体制強化事業(強化指導者研修派遣)
③トータルサポート事業
・スポーツ医科学対策事業
・競技力向上対策研修会の開催：11月3日/熊本市
・調査研究・広報事業
競技力向上対策事業(子どものスポーツ環境整備推進事業)
競技普及及びジュニア選手育成
競技力向上対策事業(2020年東京オリンピック選手育成事業)
強化事業及びトータルサポート事業
競技力向上対策事業(優秀競技者・指導者育成支援事業)
指導者(コーチ)招聘及びコーチクリニック等事業
競技力向上事業に係るヒアリング
国体開催41競技団体及び関係学校体育連盟 11月中旬~2月末
ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト(日体協再委託事業)
将来の豊かな地域のスポーツタレント又はアスリートからメダル獲得の潜在能力を有するメダルポテンシャルアスリートまでの持続可能で強固なアスリートを育成する道筋(パスウェイ)「アスリート 育成パスウェイ」を構築・充実させることを目的に実施
◆ハンドボール競技：拠点県
第38回九州ブロック大会(鹿児島県開催)
①夏季大会：5月27日~7月22日(10競技)
②秋季大会：8月10日~29日(23競技)
③冬季大会：12月1日~2日(アイスホッケー競技) *福岡県
第73回国民体育大会(福井県開催)
①9月29日~10月9日/陸上競技他34競技
②期上競技：9月9日~29日(水泳他4競技)
③総括式：9月20日/熊本市
第74回国民体育大会冬季大会(北海道開催)
①スケート・アイスホッケー競技：1月30日~2月3日/北海道
②スキー競技：2月14日~17日/北海道
③総括式：1月17日/熊本市
第34回日韓親善スポーツ交流事業
6月中3泊4日 大韓民国 忠清南道
*韓国・忠清南道へホクシング競技20名を派遣

競技スポーツ

スポーツ医科学
会議
専門委員会
第1回：7月4日/熊本市
第2回：10月25日/熊本市
第3回：2月13日/熊本市
トレーニング部会
6月6日/熊本市
スポーツドクター代表者協議会
3月開催/東京都
アスレティックトレーナー連絡会議
1月開催/東京都
JADA アンチ・ドーピング研修会兼連絡会議
6月・12月開催(計2回開催)/東京都
競技スポーツ振興事業
スポーツトレーナー等派遣事業
・九州ブロック大会及び本国体へのスポーツトレーナー派遣
・資質向上のための研修会(12月12日)の実施
メディカルチェック事業
国体候補選手に対する基本健康調査(アンケート形式)及びメディカルチェックの実施。アンケート調査(4月)、基本調査判定会(7/5)、メディカルチェック(8/4)及び判定会(8/9)、専門委員会(総括：10/25)
医科学サポート事業
・心理サポートメンタルトレーニング講習会の実施(12月中)
・栄養サポートプログラムの実施
アンケート調査(4月)、講習会(12月中/熊本市)
スポーツ医科学普及事業
研究紀要(No.34)の編集・発行
スポーツドクター活用活性化事業
熊本県医師会が実施する各種事業に対する助成
アンチ・ドーピング教育・啓発事業
・国体選手へのドーピングコントロール

説明会 *結団式時に実施
・アンチ・ドーピング教育啓発事業講習会 2月2日/熊本市
スポーツ指導者フォーラム
1月5日/熊本市
第73回国体ドクターズミーティング
9月28日/福井県
公認スポーツドクター養成講習会
日体協公認スポーツドクターを養成。本会から受講者推薦を行う。
公認アスレティックトレーナー養成講習会
公認アスレティックトレーナーを養成。本会から受講者1~2名を日体協へ推薦。
公認スポーツドクター研修会
全国3ブロック(東・中・西)で開催

スポーツ少年団

会議
本部委員会
第1回：4月25日/熊本市
第2回：7月5日/熊本市
第3回：2月14日/熊本市
指導者協議会
第1回：7月5日/熊本市
第2回：2月14日/熊本市
市町村スポーツ少年団事務担当者会
4月25日/熊本市
日本スポーツ少年団委員総会
第1回：6月(期日未定)/東京都
第2回：3月(期日未定)/東京都
全国指導者協議会
6月15日~16日/東京都
都道府県事務担当者会議
5月25日/東京都
九州ブロック会議*担当県(大分県)
・九州ブロック連絡協議会
4月26日~27日/大分県
・九州ブロック指導者研究協議会
11月3日~4日/大分県
・日本スポーツ少年団九州ブロック会議
1月31日~2月1日/大分県
スポーツ少年大会
・九州大会 8月2日~5日/大分県
・全国大会 8月2日~5日/茨城県
競技別交流大会(県・九州・全国大会)
<県大会>
・ソフトボール：6月9日~10日/熊本市
・軟式野球：6月16日・17日・23日/熊本市
・バレーボール：7月7日~8日/山鹿市・熊本市
・剣道：9月8日/熊本市
・少林寺拳法：11月/豊中央地区
・ジュニアアスレチックトライアル：12月22日/熊本市
<九州大会>
・ミニバスケットボール：8月17日~19日/宮崎県
・空手道：8月18日~19日/福岡県
・剣道：8月11日~12日/長崎県
・軟式野球：8月24日~26日/佐賀県
・ソフトボール：8月17日~19日/沖縄県
・バレーボール(女子)：8月10日~12日/鹿児島県
・サッカー：8月24日~26日/熊本県
<全国大会>
・軟式野球：7月28日~31日/長崎県
・ホッケー：8月3日~6日/富山県
・剣道：3月27日~29日/山口県
・バレーボール：3月28日~31日/大分県
リーダー養成
・県リーダー会総会：4月21日
熊本市(リーダー定例会は月1回開催)
・九州ブロックリーダー研究会：11月10日~11日/熊本県
・全国リーダー連絡会：6月16日~17日/東京都
リーダースクール
・シニアリーダースクール：8月9日~13日/静岡県
・県ジュニアリーダースクール：3月23日~25日/天草市
指導者養成
・認定育成員研修会：11月23日/福岡県
・認定員養成講習会：10月27日~28日/熊本市
・認定員養成講習会：6月2日~3日/天草市
・ジュニアスポーツフォーラム：6月17日/東京都
アクティブチャイルドプログラム派遣
・アクティブチャイルドプログラム普及講習会：12月1日/菊陽町
・アクティブチャイルドプログラム講師講習会：(期日未定)/全国3ブロック
日独同時交流事業(受入・派遣)
・受入事業：7月24日~8月9日(全日程)
・本県受入：8月3日~6日/多良木町
・派遣事業：7月31日~8月17日
*事前研修会：5月3日~5日/東京都
日本スポーツ少年団顕彰事業
3市町村・1個人推薦

平成29年度 免税募金協賛企業・団体・個人

● 25年度実績 264件 20,635,000円
● 26年度実績 281件 23,750,000円

● 27年度実績 277件 23,480,000円
● 28年度実績 273件 23,150,000円

● 29年度実績 264件 23,710,000円

肥後銀行 うらおいある未来のために。	きょうをアツく あしたをマルに (株)あつまるHD	上質なくらしを提案する郷土のアパート。 Tsuruya	株式会社 サンワード
熊本日日新聞	株式会社 ヒライ http://www.hirai-wa.com	熊本県遊技業協同組合	熊本養鰻漁業協同組合
熊本機能病院 KUMAMOTO KINOH HOSPITAL	えがお	AUTO ALLIANCE	アイウッドKK
OMRON オムロンリレーアンドデバイス株式会社	シアーズホーム	熊本空港ビルディング株式会社	一般社団法人 熊本測量設計コンサルタント協会
熊本県私立中学高等学校協会	美味野菜! 良果菜!	TKU テレビくまもと	RKK 熊本放送
株式会社 前田産業	熊本酸素株式会社	九州電力 ずっと先まで、明るくしたい。	再春館製薬所
Hayakawa Sports	櫻井精技株式会社 SAKURAI SEIGI Co., Ltd.	整形外科井上病院 井上整形外科クリニック	社会医療法人社団熊本丸田会 熊本整形外科病院 Kumamoto Orthopaedic Hospital
熊本県歯科医師会	熊本県薬剤師会 Kumamoto Pharmaceutical Association	熊本県宅地建物取引業協会	アイホーム
西部ガス http://www.saibugas.co.jp	KSPA (一財) 熊本スポーツ振興事業団	あつまるレーク カントリークラブ	株式会社 中九州 Kubota
キューネット	あつまる阿蘇赤水ゴルフ倶楽部 あつまる阿蘇高原ホテル	KAB 熊本朝日放送	Make Next. 株式会社 九電工
セルモグループ	NTT 西日本	メガネのヨネザコ ヨネザコ コンタクト	TEAM
熊日輸送センター	株式会社 イシスキ	大成建設 For a Lively World	株式会社 RKK RKK コンピュータサービス
熊本交通運輸株式会社	早稲田スクール	白奇	九州警備
SPORTS PLAZA	熊本県電気工業工業組合	Raymax Fuji	JTB 協定 旅館ホテル連盟熊本支部

あつまるホールディングス有志会
コカ・コーラボトラーズジャパン(株)
熊本県グラウンド・ゴルフ協会
(一財) 熊本公徳会
(株) 百花園
(株) 清永宇蔵商店
(株) TKUヒューマン
(株) 杉養蜂園
肥銀リース(株)
九州産業交通ホールディングス(株)
大森産業(株)
アルモニーホール・さくらリビング
九州中央リハビリテーション学院
(一社) 生命保険協会熊本県協会
(株) 城野印刷所
(株) 秀拓
(株) カリーノファミリアーズ
熊日サービス開発(株)
松木運輸(株)
熊本県漁業協同組合連合会
熊本県少林寺拳法連盟
(株) RKKメディアプランニング
熊本県体育協会役員一同
幸村医院
(有) サン・ハート
(株) フードバル熊本
(株) 協和印刷
(株) 若永組
(株) 環境総合技術センター
住友三井オートサービス(株) 熊本支店
九州中央魚市(株)
春日電気(株)
プロジェクトム
金剛(株) 谷脇ユミ子
松尾 具親
本松 賢
園木 洋二
辛木 秀子
左村美穂子
楠木 正昭

肥後銀行 徒然の会
熊本学園大学
朝日野総合病院
(一社) 熊本都市建設業協会
(株) 熊本ホテルキャッスル
(株) ヒューマン
(株) エコポート九州
(株) 杉本建設
肥後商事(株)
西日本電工(株)
トヨタカローラ熊本(株)
熊本日日新聞販売店協同組合
(一社) 熊本県サッカー協会
(税) ユース会計社
(株) 大劇
(株) 杉本本店
野村證券(株) 熊本支店
九州産交運輸(株)
松木産業(株)
熊本ノーサイドクラブ
(社) 労士法人 伏見事務所
(株) オオツカ
(株) ワコー
中原歯科クリニック
(有) 花匠
(株) 建吉組
(株) コスギ不動産
(株) 大馬屋
(株) トシヒロ
名鉄観光サービス(株) 熊本支店
天草池田電機(株)
出田実業(株)
ハートリンク水俣
(株) 櫻井総本店 櫻井スミコ
飯村 光敏
青山 正志
小林 義勝
藤山 徹雄
奥山 幸男
大嶋 康裕

肥後銀行 秘書室役員一同
(株) 熊本リビング新聞社
ホワイト歯科
(一社) 熊本県優良住宅協会
(株) リフティングプレーン
(株) 有明測量開発社
(株) 宇佐美工業
(株) 木村
肥銀カード(株)
城南観光(株)
ネットヨタ中九州(株)
熊本県経済農業協同組合連合会
(株) プリチストン
(有) 村田工務店
(株) 熊日物流
(株) オカガキ
NTT印刷(株) 熊本工場
九州総合サービス(株)
大日本印刷(株)
(一財) 熊本陸上競技協会
(公社) 熊本県観光連盟
積水ハウス(株) 熊本支店
(一社) 熊本県バスケットボール協会
西村内科・脳神経外科病院
(有) ひぐちコーポレーション
(株) 高田塗装
(株) 古荘本店
(株) あまくさ魚園
(株) 吉永商会
星光ビル管理(株) 熊本営業所
宮本電機(株)
攝津工業(株)
ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ
室原 亥二(室原内科小児科)
坂本 不出夫
阪本 達也
石城 正頼
鷲崎 徹
石原 伸一

KM/バイオロジクス(株)
(株) アネシス
(一社) 熊本県造園建設業協会
(有) マルクラススポーツ
(株) エフエム熊本
(株) 熊日広告社
(株) 友和会
アサヒビール(株) 熊本支店
原田木材(株)
熊本トヨペット(株)
河内産業(株)
熊本県果実農業協同組合連合会
くまもと乳腺・胃腸外科病院
(有) 松屋本館
(株) センターリバー
(株) トヨタレンタリース熊本
サントリー酒類(株) 熊本支店
東武トップツアーズ(株)
宮川輝之法律事務所
熊本県銃剣道連盟
(有) 多喜田塗装
熊本中央リース(株)
川原胃腸科内科
K&I(税) 久岐税理士事務所
(有) 江里運送
(株) 藤本物産
(株) 松栄バナホーム熊本
(株) 豊田工業所
(株) ドコモCS九州
総合警備保障(株) 熊本支店
飯塚電機工業(株)
人吉アサノ電機(株)
島田 俊郎
秋岡 廣宣
田川 俊子
石田 勝
赤星 隆弘
荒木 英幸

(株) 電通九州熊本支社
熊本日産自動車(株)
(一社) 熊本県解体工事業協会
(株) 肥銀コンピュータサービス
(株) K I S
(株) 熊日会館
(株) テクノクリエイティブ
宝興業(株)
熊日都市圏販売(株)
大海水産(株)
らくのうマザーズ
熊本県住宅メーカー協議会
(一社) 熊本県ビルメンテナンス協会
(株) 熊本地方卸売市場
(株) 日本旅行熊本支店
(株) 久環
熊本管工建設(株)
不二高圧コンクリート(株)
ザ・ニューホテル熊本
宇城市体育協会
(株) タビックスジャパン熊本支店
熊本県スケート連盟
熊本眼科医院
(有) シーエムサービス
(有) 池田屋
(株) 熊本シティエフエム
(株) 十八測量設計
(株) 富坂建設
(株) スーブル
アイシン九州(株)
エイティ九州(株)
永吉組
熊本県ホッケー協会
白瀬貴美子
大宮 泉
西村 浩二
坂下 玲子
長田 政敬
平田 浩一

平成 30 年度熊本県総合型地域スポーツクラブ専門委員会所管事業実施報告

熊本県体育協会における総合型クラブ育成状況

本県には、平成30年10月10日現在69クラブが活動しており、各地域の特色を出しながら活動を展開しています。

また、3地域で総合型クラブ設立準備委員会が発足しており、各地で設立を目指し、協議が行われ、プレ事業等も行われています。

本会では、スポーツ振興くじ助成金を活用し、クラブアドバイザーを2名配置しています。県内の活動クラブや設立準備団体、各市町村へのヒアリング訪問活動をはじめ、クラブ経営や指導者の育成、マッチングなども行っています。



熊本県体育協会における総合型地域スポーツクラブ育成状況

平成 30 年 10 月 現在

〈熊本市〉

- 日吉地域総合型SC
- NPO法人桜木ふれあいSC
- 龍田地域なかいしSC
- 東部地域総合型SC
- 託麻西校区総合型SC
- NPO法人u&uNスポ植木
- NPO法人スポレク・エイト
- 天明総合SC
- 長瀬地域SC
- エス・エス・月出
- 城北SC
- ほくぶ総合SC
- 花園SC
- 帯山地域SC
- 御幸SC
- あきた総合型SC
- 川尻SC
- 出水南とつとネット
- 火の君SC
- くまもと城南SC
- 田迎地域SC



※地図には協議会未加入クラブも含め全クラブを記載しています。

地域スポーツマネジメント講習会

6月30日(土)～7月1日(日)の2日間で、地域スポーツを普及する上で必要なマネジメントの知識やスキルを学ぶ講習会を開催しました。2日間の講習を全て受講し、検定試験に合格すると公益財団法人日本スポーツ協会公認アシスタントマネジャー資格を取得することができます。(別途共通科目の履修必須)

今回の講師は、県内のクラブマネジメントをしているクラブマネジャーの方に加え、行政や企業等他団体からも講師をお招きしたことで、地域スポーツを多面的な視点をもって学ぶことができました。

本講習会は昨年より参加が増え、更に近年は総合型クラブ関係者以外の団体からの参加も増えています。また、特に今年度は北海道や東京からの参加もあるなど、県外からの受講者も多くみられました。

受講者の方の講習、資格取得はもちろんですが、各クラブの次世代を担う方を含め、学びの機会とし

て気軽に参加できるような仕掛けができればと考えています。

なお、既に公認クラブマネジャー・公認アシスタントマネジャー資格を取得された方のブラッシュアップ研修にもなっており、資格取得済みの方は受講料も1,000円と安く設定しています。本講習での出会いがきっかけとなり、クラブ間連携に繋がっている事例も少しずつ出てきています。今後も人材育成に力を入れ、よりよいスポーツ環境の創出を目指します。

講師



国立大学法人大分大学
教育学部福祉科学教育
教授 谷口勇一氏



ひかわスポーツクラブ
クラブマネジャー
齋藤久允氏



阿蘇市役所
経済部まちづくり課
地域振興係
主任 窪田勇一氏



特定非営利法人
NPOくまもと
理事 樋口 務氏



一般社団法人志誠会
マチと医科学研究所
代表理事 河野真介氏



NPO法人クラブおおづ
ゼネラルマネジャー
斎藤陽子氏



参加者の様子

平成 30 年度熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事業実施報告

熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会研修会

平成30年9月1日(土)熊本市北区の「植木文化センター」にて、総合型スポーツクラブの運営に関する研修会を行いました。

主管ブロックである中央ブロックが中心となって企画・運営をされ、当日は56人の参加を得て実施しました。

はじめに、講演会として益城町立広安西小学校前校長で山都町教育長の井手文雄様に熊本地震発生後の取組をお話いただきました。外部からの支援も積極的に受け入れ、子どもたちや地域住民の被災者の方々が前向きに明るく過ごせるような取組を行われたお話に、参加者は終始集中して井手先生の講演に耳を傾けていました。

第2部では、総合型スポーツクラブの課題を挙げ、グループワークを行いました。



具体的な解決策についても班毎に話し合うことができ、非常に充実した研修となりました。

最後に、公益財団法人熊本県体育協会クラブアドバイザーで熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事務局の太田黒から「総合型スポーツクラブの自己点検」について説明を行い、PDCAサイクルや会議機能の見直しについてなど参加者向けに情報発信し、閉会しました。

運動遊びをとおした体力づくり！運動好きな子どもたちを育もう！

幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム



? アクティブ・チャイルド・プログラム(ACP)って??

子どもたちが楽しみながら積極的にからだを動かせるそれがアクティブ・チャイルド・プログラム(ACP)です。日本スポーツ協会は、子どもが発達段階に応じて身につけておくことが望ましい動きを習得する運動プログラムとして、アクティブ・チャイルド・プログラムを開発しました。

子どもの体力・身体活動の現状やからだを動かすことの重要性

からだをうごかすのはたのしいよ！



みんなであそんで
元気アップ！

遊びプログラムの具体例として運動遊びや伝承遊び

たのしいプログラムがいっぱい！



多様な動きを身につけることの重要性や動きの質のとりえ方

からだをうごかして遊んでいれば動きも上手になる！



プログラムは、スポーツよりもさらに基礎レベルとなる体を使った運動遊びを行い、子どもたちが楽しみながら積極的に体を動かし、基礎運動能力の向上を図れる内容です。

身体活動の習慣化を促すアプローチとして、ポイントや実践例

励まし合い助け合う仲間がいる！



アクティブ・チャイルド・プログラム普及事業

熊本県体育協会では、子どもたちに運動する事の喜びや楽しさを体験し、スポーツ(運動)を好きになってもらうとともに、子どもたちの運動能力・発育発達に応じた体力向上を図ることを目的に、日本スポーツ協会が実施する講習を受講終了した「アクティブチャイルドプログラム認定講師」の紹介、派遣等を行っています。

まずはお気軽に本会までお問合せください。

担当：しもまい・おおたぐろ



※本会が実施した教室の様子です
詳細は

熊本県体育協会

※ACPの詳細は

日本スポーツ協会 ACP



ジャパン・ライジング・スタープロジェクト 2018年度1期生2年次第2クール競技拠点県合宿

公益財団法人日本ハンドボール協会等と連携し、9月7日～9日の3日間、山鹿市の鹿央体育館において、全国から選抜された1期生5名が、集大成となるべく最後の合宿を行いました。今回も五輪で金・銀・銅メダル獲得経験がある元韓国代表の洪さんをはじめ、国内外のトップコーチを迎え、心身面のトレーニングはもとより、本県の高校生チームらともゲームを行うなど、最後の指導を受けました。

今後は、11月に東京で開催される「1期生修了式」を経て、競技団体のパスウェイ(強化プログラム)へとステップアップできるように、1期生の飛躍が期待されます。



平成30年度熊本県 スポーツ指導者研修会

平成30年6月30日(土)にグランメッセ熊本で開催しました。

講演Ⅰでは、川添 まり子 氏(リアライズ有限会社代表 (一財) JCCAマスタートレーナーA級講師(一財)日本ペップトーク協会 認定講師)が、「やる気を引き出す言葉かけ ～ペップトークを活用して～」講演Ⅱでは、倉野 久美 氏(「MIC」(公財)熊本県体育協会 トレーナー部会(公財)日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー)が、「スポーツを効果的に行うための傷害予防」について、プレゼンテーションを行いました。149名の公認スポーツ指導者が参加し、日頃の指導に役立てようと真剣に耳を傾けるとともに、講演後の活発な質問など、熱意溢れる研修会となりました。



第34回日韓親善スポーツ交流大会

6月30日から7月3日までの4日間、大韓民国・忠清南道において、2018年日韓スポーツ交流事業「第34回日韓親善スポーツ交流大会」(公益財団法人熊本県体育協会・忠清南道体育会主催)が開催されました。

本会からは、松尾 具親団長(県体協副会長)以下、本部役員及びボクシングの選手(高校生)・指導者の総勢20名を、日本(熊本県)選手団として派遣をしました。

2日目には、競技会で熱戦が展開され、11名の対戦において、本県は5勝にとどまり、昨年に続く勝ち越しとはなりませんでしたが、韓国トップレベルの選手との対戦や合同練習を行い、帰路「台風」による延泊があったものの、充実した遠征になりました。

選手団一行は、3日目に百済文化の史跡「公山城」や牙山市のスポーツ科学センター等、施設見学や体験等も行い、両国の友好親善を深めるとともに、多くの交流を育みました。



開催期間 2019.11.30 (sat) ▶ 12.15 (sun)

2019 女子ハンドボール 世界選手権大会



熊本県5会場

■パークドーム熊本 ■アクアドームくまもと ■熊本県立総合体育館
■八代市総合体育館 ■山鹿市総合体育館

■参加: 24カ国 ■試合数: 96試合



【お問い合わせ先】
熊本国際スポーツ大会推進事務局 TEL 096-333-2560

©2010 Kumamoto pref. Kumamon



4年に一度じゃない。
一生に一度だ。

— ONCE IN A LIFETIME —



RUGBY
WORLD CUP
JAPAN 2019
HOST CITY
KUMAMOTO

ラグビーワールドカップ2019™

開催期間 / 2019年9月20日(金)～11月2日(土)

熊本会場 熊本県民総合運動公園陸上競技場



2019年10月6日(日) 16:45



フランス



トンガ



2019年10月13日(日) 17:15



ウェールズ



ウルグアイ



公式チケットサイト

今すぐ公式チケットサイトからチケットIDを登録しよう!

tickets.rugbyworldcup.com

チケット購入にはID登録が必要です。

ラグビーワールドカップ チケット

検索



スポーツを愛するすべての人へ <日本スポーツ協会会長メッセージ>

1911年に創立された日本体育協会(当時、大日本体育協会)は、2018年4月1日、「スポーツと、望む未来へ。」のコーポレート・メッセージのもと「日本スポーツ協会」として新たな一歩を踏み出しました。

本会では、スポーツは「自発的な運動の楽しみを基調とする人類共通の文化」であると考えていますが、残念ながら、昨今のスポーツ界において発生した事案(ドピング、加盟スポーツ団体のガバナンス定価、スポーツ指導者(監督・コーチ)による不適切な指導など)により、文化としてのスポーツの価値が脅かされています。

本会は、今後もスポーツの意義と価値を高めるとともに、スポーツがあらゆる人々に一切の差別、格差なく享受され、誰もが望む社会を実現するために、スポーツを愛する全ての人へのメッセージを送ることとしました。

スポーツの「場」は、多くの人々によって支えられています。スポーツを楽しむプレーヤーはもとより、プレーヤーを導き支

えるスポーツ指導者、プレーヤーを取り巻くすべての関係者(以下、アントラージュ)、それらをサポートするスポーツ団体や組織があります。

より良いスポーツの「場」を創るため、それぞれがスポーツの意義と価値を認め、常に品位と名誉を重んじ、スポーツの競技規則、スポーツマンシップやフェアプレーなどのスポーツ規範に基づき、障がいを通じ自己の能力・適性等に応じて、自らが主体的にスポーツの楽しさや喜びを味わうことが重陽であると、考えています。

これらスポーツを愛するすべての人が「場」を形成する当事者として役割を分担しながら、最適なスポーツの「場」を創っていくために行動しましょう。

平成 30 年 7 月 18 日
公益財団法人日本スポーツ協会

会長 **伊藤 雅彦**

プレーヤーの皆さんへ

【スポーツを心から楽しむ】

「楽しい」「大好き」という気持ちが、スポーツを続ける原動力であり、一人ひとりが主役として、みんなが楽しむことができるスポーツの「場」をつくりましょう。

【互いに尊重し合う】

プレーヤー、仲間、スポーツ指導者、アントラージュは、役割は違いますが、一人の人間としては対等で、尊重されるべき人格があります。相手を受け入れ、互いに尊敬や感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。

【自ら問いを立てる】

常に自分の思考や行動について問いを立て、答えを求め、考える習慣を身に付けましょう。

スポーツ指導者の皆さんへ

【プレーヤーズセンタード²⁾】

スポーツの主役はプレーヤーです。スポーツ指導者自身の考えを一方向的にプレーヤーに伝えるのではなく、気づきを促し、成長に導いていくコーチングを目指しましょう。

【学び続ける】

プレーヤーに気づきを促し成長に導くため、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の取得をはじめ、常にコーチングに関する最新の情報を手に入れ、学び続けましょう。

【ワークライフバランス】

スポーツ指導者自身の生活の充実・幸福の追求と併せ、家族・関係者のライフプランの充実も念頭に置きましょう。

アントラージュの皆さんへ

【良き理解者となる】

プレーヤーが望むスポーツ活動を理解し、その成長を見守り促すために、良き理解者となるよう心がけましょう。プレーヤーは、スポーツを自ら楽しみ、目標達成を目指す過程の中で、フェアプレーや倫理観、他者を信頼すること、他者に貢献することなどを身に付けることができ「人」としても成長します。

このような視点をもちつつ、互いに協力しあってプレーヤーの成長をサポートしましょう。

スポーツ団体・組織の皆さんへ

【スポーツを愛する人を増やす】

スポーツは、「する」、「みる」、「ささえる」といった多様な楽しみ方があります。一人でも多くの人々がスポーツを生活の中に置いて、生涯を通じて、長く楽しめるような環境を整えていきましょう。

【反倫理的行為を根絶する】

日本スポーツ協会は、スポーツの「場」で、暴力行為、暴言、パワーハラスメント、セクシャルハラスメント、ドーピングなどの反倫理的行為の発生や、それらの行為が黙認されることにより、スポーツを敬遠する人が増えるなど、スポーツの価値が低下することを懸念しています。このことを私たちは再認識し、スポーツの「場」から反倫理的行為を根絶し、団体・組織の経営・運営が、公明正大なものとなるよう共に不断の努力を続けていきましょう。

- 1 保護者、アスレティックトレーナー、スポーツドクター、マネジャー、審判員、メディア等のプレーヤーと関わりを持つすべての人々。
- 2 プレーヤーを取り巻くアントラージュ自身も、それぞれの Well-being (良好・幸福な状態) を目指しながら、プレーヤーをサポートしていくという考え方。

日本スポーツ協会スポーツ憲章

この憲章は、公益財団法人日本スポーツ協会(以下「本会」という)の目的とする国民スポーツの推進を図るため、スポーツ精神や21世紀におけるスポーツの使命等、スポーツが有する意義や価値を明確にするとともに、本会と加盟団体(準加盟団体を含む、以下「加盟団体」という)が「スポーツ立国の実現」に向け、一体的に取り組むための基本的な考え方を示したものである。

第1条 スポーツの意義と価値

スポーツは、自発的な運動の楽しみを基調とする人類共通の文化である。生涯を通じて行われるスポーツは、豊かな生活と文化の向上に役立ち、人々にとって幸福を追求し健康で文化的な生活を営む上で不可欠なものである。さらに、スポーツは、人々が自立的、自発的に行動することを通じて、望ましい社会の実現に貢献するという社会的価値を有する。

第2条 スポーツ精神

スポーツ精神とは、自らスポーツを行うことに意義と価値を認め、常に品位と名誉を重んじ、スポーツの競技規則、スポーツマンシップやフェアプレーなどのスポーツ規範に基づき、生涯を通じて自己の能力・適性等に応じて、主体的かつ継続的にスポーツの楽しさや喜びを味わうことである。

第3条 スポーツの使命

スポーツは、人々のライフスタイルに様々な影響を与え、人生をより豊かに充実させる。さらに、スポーツは、人々がスポーツ文化を豊かに享受することによって、次の各号に定める21世紀のグローバルな課題の解決に寄与し、望ましい社会の実現に貢献するという新たな使命を有している。

- (1) スポーツを通して人と人の絆が育まれ、人々が共に地域に生きる喜びを広げ、人種、思想、信条等を超えて公正で福祉豊かな地域生活を創造すること。
- (2) スポーツによる身体的諸能力の洗練を通じ、環境や他者への理解を深め、自然と文明の調和のとれた、環境と共生する持続可能なライフスタイルを創造すること。
- (3) 相互尊敬を基調とするスポーツにおけるフェアプレーの精神を広め、深くすることを通じて、平和と友好に満ちた世界を構築すること。

第4条 基本的権利としてのスポーツ

スポーツは、性別や年齢、障がいの有無などに関係なく、全ての人が自由に楽しむ文化であり、スポーツを楽しむことは、全ての人の基本的な権利である。そして、その権利の実現のためには、誰もがスポー

ツに親しめる機会として、「する」、「みる」、「支える(育てる)」等の多様な関わり方が可能となり、また、適切なスポーツ指導能力を持つ有資格者の指導を受けられるよう配慮されなければならない。

第5条 スポーツの公平性及び公正性の確保

スポーツにおいては、フェアプレーの精神を尊重し、公平性及び公正性を確保するため、スポーツの価値を損なう次の各号に定める不適切な行為を行わず、強要せず、黙認せず、許さず、その根絶に努めるものとする。

- (1) 暴力、各種ハラスメント(セクシャル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等)又は差別(人種、性別、障がいの有無等)等の行為
- (2) ドーピングや賭博に関わる意図的な操作等の不正行為
- (3) 薬物乱用(大麻、覚醒剤など)や違法賭博等の反社会的行為
- (4) 暴力団等反社会的勢力と関わる行為

第6条 スポーツに関わる者の心得

スポーツに関わる者は、スポーツ精神及びスポーツの使命を十分に認識し、スポーツを後世に伝え継ぐ役割を担い、それぞれの立場に応じて、前条に規定するもののほか、特に次の各号に定める事項に配慮しなければならない。

- (1) スポーツを行う者(以下「プレーヤー」という)は、スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行うとともに、常に相手を尊重し、スポーツ精神に基づいて自らの行動に最善を尽くさなければならない。
- (2) スポーツ指導者等(大会役員、審判員、スタッフ等を含む)は、スポーツが全ての人の基本的な権利であることを理解するとともに、常にプレーヤーズファーストを念頭にプレーヤーを導き、サポートする役割を有していることを認識し、スポーツ指導者等の持つ影響力を自覚して行動しなければならない。
- (3) 本会及び加盟団体の役員等は、団体の公益性と社会的責任を認識し、常に品位と名誉を重んじ、プレーヤーやスポーツ指導者等の規範となるよう行動しなければならない。

第7条 本会及び加盟団体の使命・役割

本会及び加盟団体は、高い公益性が求められる、大きな社会的責任があることに鑑み、法令及び本会諸規程等を遵守するとともに、第4条及び第5条に規定するもののほか、次の各号に定める事項に自主的かつ自律的に取り組まなければならない。

- (1) スポーツの使命の実現を目指して、スポーツの普及・推進及び競技力の向上に努めること。
- (2) 適正な組織運営・経営を行い、情報公開など透明性を確保し、ガ

バナンスの強化を図ること。

- (3) プレーヤーの権利・利益の保護、心身の健全育成及び安全の確保に配慮し、スポーツの健全な普及及び発展に努めること。
- (4) スポーツの推進に当たり、組織運営、登録競技者及びスポーツ指導者等に関する必要となる諸規程、基準、規則等の整備を図ること。
- (5) スポーツに関する紛争について、迅速かつ適正な解決に努めること。

第8条 本憲章の適用

この憲章は、本会及び加盟団体に対して適用されるものである。

附則1

この憲章は、「アマチュア・スポーツのあり方」及び「日本体育協会アマチュア規定(昭和22年4月2日施行、昭和31年12月4日第1次改正、昭和46年1月1日第2次改正)をもとに改正し、昭和61年5月7日から施行する。

附則2

1. この憲章は、平成20年9月10日から施行する。
2. 但し、平成20年9月10日施行以前の「日本体育協会スポーツ憲章」の内容を特に必要とする団体については、第2条に次の事項を含めることができるものとする。
 - スポーツを行うことによって、自らの物質的利益を求めない。
 - スポーツによって得た名声を、自ら利用しない。

附則3

この憲章は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日(平成23年4月1日)から施行する。

附則4

1. この憲章は、平成27年3月11日から施行する。
2. 平成20年9月10日施行前の「日本体育協会スポーツ憲章」の内容を特に必要とする団体については、第6条第1号に規定するところに次の事項を含めることができるものとする。
 - 自らの物質的利益のためにスポーツを利用しない。
 - 自らの名声のためにスポーツを利用しない。
3. 第7条第4号に規定する諸規程等の内、「競技者規程作成のためのガイドライン」を別表に示す。

附則5

この憲章は、平成28年11月9日から施行する。

附則6

この憲章は、平成30年4月1日から施行する。



仲間と一緒に
楽しく

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険[®]


4名以上の団体・グループで
ご加入ください。



傷害保険



賠償責任保険



突然死葬祭費用保険

対象となる事故

団体での活動中の事故／往復中の事故

保険期間

平成30年4月1日午前0時から平成31年3月31日午後12時まで（申込受付は平成30年3月から）

掛金

掛金（1人年額800円～1,850円）は、活動内容・年齢によってご選択いただく加入区分ごとに異なります。ただし、危険度の高いスポーツを補償するD区分は11,000円

補償内容

補償内容は、加入区分によって異なります。詳しくは、ホームページなどをご覧ください。

 公益財団法人 **スポーツ安全協会** 熊本県支部
（熊本県体育協会内）

〒861-8012 熊本市東区平山町2776
県民総合運動公園 陸上競技場

TEL **096-213-9015** 電話受付時間 午前8時30分～午後5時15分（土、日、祝日を除く。）



保険の詳細内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。

※インターネットからも加入受付をおこなっております。

スポーツ安全保険

検索

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課：公務第2部 文教公務室
TEL 03-3515-4346（平日9:00～17:00）

〈共同引受保険会社（平成30年4月予定）〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災
損保ジャパン日本興亜 大同火災 東京海上日動
日新火災 三井住友海上 AIIG損保

この広告はスポーツ安全保険（スポーツ安全保険特約書に基づく傷害保険（スポーツ安全協会傷害保険特約・スポーツ安全協会傷害保険特約（学校管理下外担保）・突然死葬祭費用担保特約付帯普通傷害保険）、賠償責任保険（スポーツ安全協会賠償責任保険特約等付帯施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会傷害保険特約（学校管理下外担保）付帯普通傷害保険賠償責任担保条項））の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら（公財）スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険（株）までお問い合わせください。



スポーツで 世界を舞台に 活躍できる 人材の育成。



熊本県体育協会 免税募金協賛企業・団体



あつまるホールディングス有志会、肥後銀行 徒然の会、肥後銀行 秘書室役職員一同、KMバイオリジクス株、(株)電通九州熊本支社、コカ・コーラボトラーズジャパン株、熊本学園大学、(株)熊本リビング新聞社、(株)アネシス、熊本日産自動車株、熊本県グラウンド・ゴルフ協会、朝日野総合病院、ホワイト歯科、(一社)熊本県造園建設業協会、(一社)熊本県解体工事業協会、(一社)熊本公徳会、(一社)熊本都市建設業協会、(一社)熊本県優良住宅協会、南マルクラススポーツ、(株)肥後コンピュータサービス、(株)百花園、(株)熊本ホテルキャッスル、(株)リフティングブレン、(株)エフエム熊本、(株)KIS、(株)清永宇蔵商店、(株)ヒューマン、(株)有明測量開発社、(株)熊日広告社、(株)熊日会館、(株)TKUヒューマン、(株)エコポート九州、(株)宇佐美工業、(株)友和会、(株)テクノクリエイティブ、(株)養蜂園、(株)杉本建設、(株)木村、アサヒビール株熊本支社、宝興業株、肥銀リース株、(株)肥後商事株、(株)肥銀カード株、(株)原田木材株、(株)熊日都市圏販売株、九州産業交通ホールディングス株、西日本電工株、城南観光株、熊本トヨペット株、大海水産株、大森産業株、トヨタカローラ熊本株、ネットトヨタ中九州株、河内産業株、らくのうまザース、アルモニーホール、さくらリビング、熊本日日新聞販売店協同組合、熊本県経済農業協同組合連合会、熊本県果実農業協同組合連合会、熊本県住宅メーカー協議会、九州中央リハビリテーション学院

表記のほかに個人32件と企業・団体の5万円未満103件の寄付力をいただいております

公益財団法人
熊本県体育協会

TEL 096-388-1581 FAX 096-388-1584
〒861-8012 熊本市東区平山町2776 県民総合運動公園陸上競技場内
URL <http://kumamoto-sports.or.jp> E-MAIL main@kumamoto-sports.or.jp